

利用者アンケート集計結果

施設名 (南コミュニティセンター)

【調査の概要】

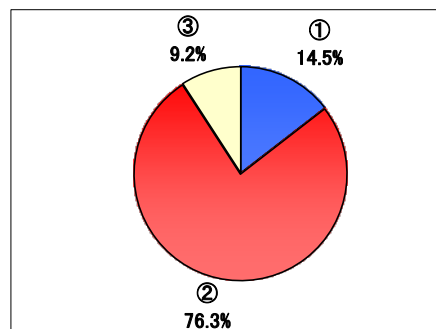
1. 期間 1/13(火)～1/27(火)
2. 対象 施設利用者

1. あなたのことをお尋ねします。(それぞれ、○を1つ付けてください。)

性 別

① 男 ② 女 ③ 無回答

	①	②	③	計
人数	19	100	12	131
%	14.5%	76.3%	9.2%	100.0%

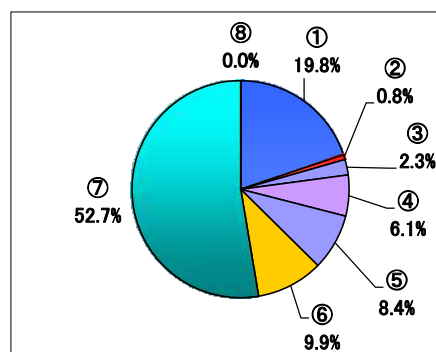


年 代

①20歳未満 ②20歳代 ③30歳代 ④40歳代 ⑤50歳代

⑥60歳代 ⑦70歳以上 ⑧無回答

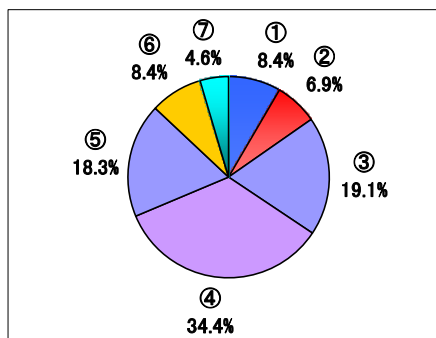
	①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧	計
人数	26	1	3	8	11	13	69	0	131
%	19.8%	0.8%	2.3%	6.1%	8.4%	9.9%	52.7%	0.0%	100.0%



ご職業

①会社員 ②自営業 ③学生 ④主婦・主夫 ⑤無職 ⑥その他 ⑦無回答

	①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	計
人数	11	9	25	45	24	11	6	131
%	8.4%	6.9%	19.1%	34.4%	18.3%	8.4%	4.6%	100.0%



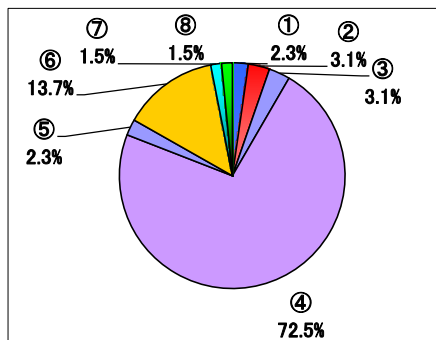
ご住所

①大野城市内北地区 ②大野城市内東地区 ③大野城市内中央地区

④大野城市内南地区 ⑤福岡市

⑥筑紫地区(春日市・太宰府市・筑紫野市・那珂川市) ⑦その他 ⑧無回答

	①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧	計
人数	3	4	4	95	3	18	2	2	131
%	2.3%	3.1%	3.1%	72.5%	2.3%	13.7%	1.5%	1.5%	100.0%

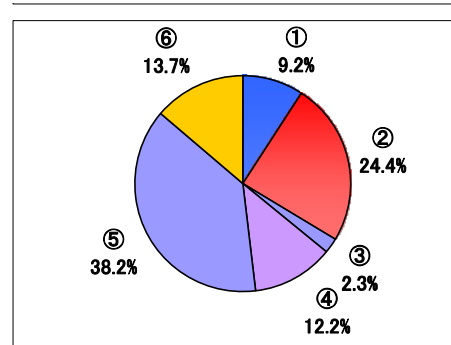


2. 今日はどういうように来られましたか。(該当するものに○をつけて下さい)

ご一緒の方は

①家族・親戚 ②友人・知人 ③仕事の仲間 ④趣味の仲間 ⑤その他 ⑥無回答

	①	②	③	④	⑤	⑥	計
人数	12	32	3	16	50	18	131
%	9.2%	24.4%	2.3%	12.2%	38.2%	13.7%	100.0%

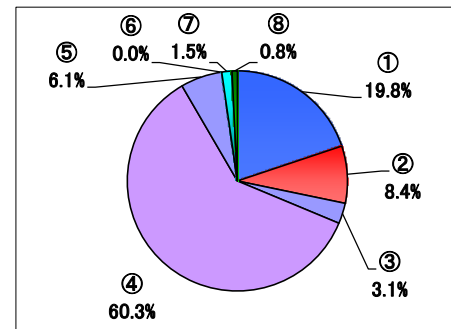


交通手段は

①徒歩 ②自転車 ③原付・バイク ④自家用車

⑤バス ⑥電車 ⑦その他 ⑧無回答

	①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧	計
人数	26	11	4	79	8	0	2	1	131
%	19.8%	8.4%	3.1%	60.3%	6.1%	0.0%	1.5%	0.8%	100.0%

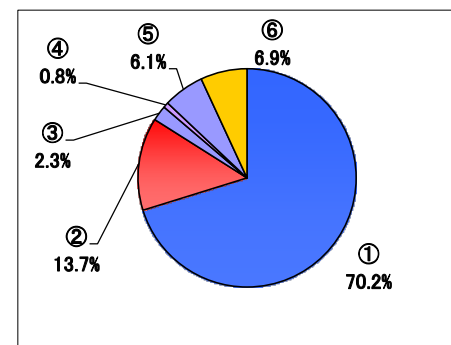


所有時間は

①15分以内 ②15～30分 ③30～45分

④45分～1時間 ⑤1時間以上 ⑥無回答

	①	②	③	④	⑤	⑥	計
人数	92	18	3	1	8	9	131
%	70.2%	13.7%	2.3%	0.8%	6.1%	6.9%	100.0%



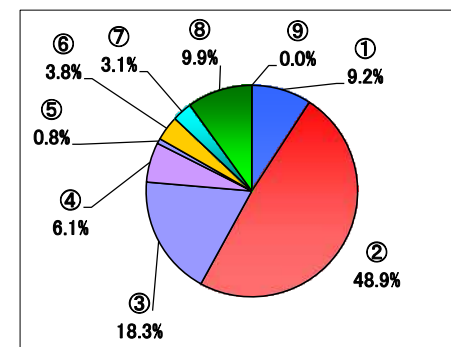
3. ご利用回数についてお尋ねします。(それぞれ、○を1つ付けてください。)

普段の利用は

①週に3回以上 ②週に1～2回 ③月に2～3回 ④月に1回

⑤2～3ヶ月に1回 ⑥半年に1回 ⑦1年に1回 ⑧ほとんど利用しない ⑨無回答

	①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧	⑨	計
人数	12	64	24	8	1	5	4	13	0	131
%	9.2%	48.9%	18.3%	6.1%	0.8%	3.8%	3.1%	9.9%	0.0%	100.0%

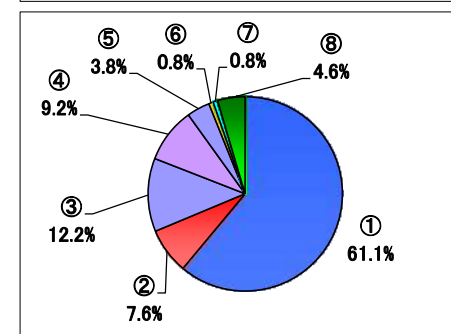


初めて利用したのは

①5年以上前 ②3～5年前 ③1～3年前 ④半年～1年前

⑤1ヶ月～半年前 ⑥1ヶ月以内 ⑦今回初めて利用した ⑧無回答

	①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧	計
人数	80	10	16	12	5	1	1	6	131
%	61.1%	7.6%	12.2%	9.2%	3.8%	0.8%	0.8%	4.6%	100.0%



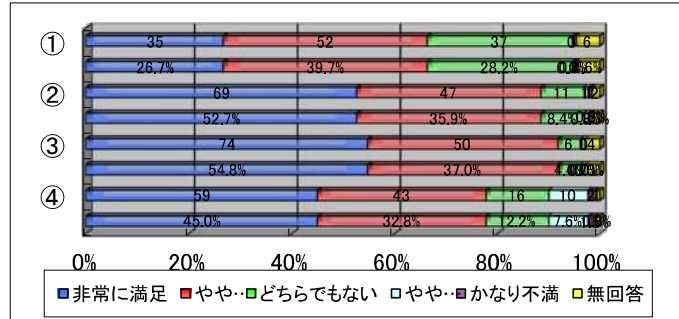
4. 施設・サービスの満足度をお尋ねします。(それぞれ、○を1つ付けてください。)

施設の評価

①情報の入手しやすさ ②施設のアクセスの利便性 ③施設の清潔さ

④設備の整備情報

	非常に満足	やや満足	どちらでもない	やや不満	かなり不満	無回答
①	35 26.7%	52 39.7%	37 28.2%	0 0.0%	1 0.8%	6 4.6%
②	69 52.7%	47 35.9%	11 8.4%	1 0.8%	1 0.8%	2 1.5%
③	74 54.8%	50 37.0%	6 4.4%	1 0.7%	0 0.0%	4 3.0%
④	59 45.0%	43 32.8%	16 12.2%	10 7.6%	2 1.5%	1 0.8%

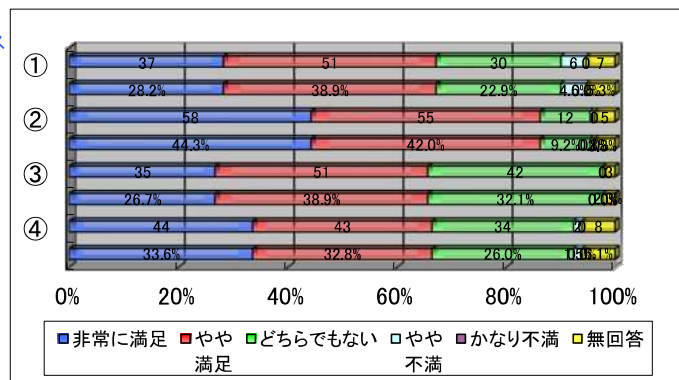


サービスの評価

①利用手続きの簡便さ ②基本的なサービス ③付加的サービス

④利用料金の適切さ

	非常に満足	やや満足	どちらでもない	やや不満	かなり不満	無回答
①	37 28.2%	51 38.9%	30 22.9%	6 4.6%	0 0.0%	7 5.3%
②	58 44.3%	55 42.0%	12 9.2%	1 0.8%	0 0.0%	5 3.8%
③	35 26.7%	51 38.9%	42 32.1%	0 0.0%	0 0.0%	3 2.3%
④	44 33.6%	43 32.8%	34 26.0%	2 1.5%	0 0.0%	8 6.1%



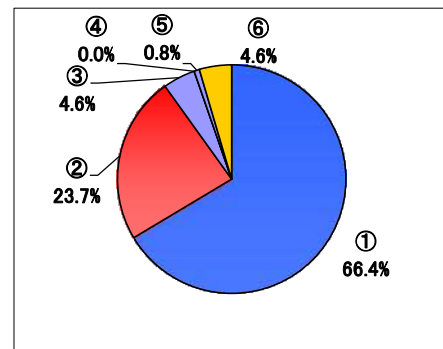
5. 施設・サービスの必要度をお尋ねします。(○を1つ付けて下さい。)

この施設はあなたにとって

①非常に役立つ ②やや役立つ ③どちらでもない

④それほど役立つ ⑤不必要である ⑥無回答

	①	②	③	④	⑤	⑥	計
人数	87	31	6	0	1	6	131
%	66.4%	23.7%	4.6%	0.0%	0.8%	4.6%	100.0%



施設の評価

①情報の入手しやすさ(パンフレットなどの分かりやすさ)

②施設のアクセスの利便性(交通・駐車・駐輪の利便性)

近くに施設があることに満足しています。

③施設の清潔さ、明るさ(トイレ・ゴミなど)

④設備の整備状況(更衣室、用具、机、椅子など)

- ・ふれあいホール床がスルスル滑り、動きにくさを感じるが多々ある、ワックスがけなどメンテナンス回数を増やしてほしい。
- ・研修室3に鏡を増やして頂けると嬉しいです。
- ・エアコン設備がついたが金額が高い
- ・カーテン(暗幕)を自動開閉にしてほしい。(ふれあいホール)
- ・ふれあいの2階の黒カーテンを自動には出来ないのですか？昨年も言ったのですが。
- ・暗幕を手動ではなく自動に替えてほしい
- ・カーテンの不具合は困る ネットを張るときすごく重たい
- ・使用終了時間の厳守とモップがけの後のゴミ処理について注意して頂きたい。モップがけの後ゴはたいて落とさずにそのまま戻す人が多い
- ・設備の整備状況→卓球台(ローラー不良)その他色々
- ・卓球台が古いのでケガをしそうです。新しい第をお願いしたい

サービスの評価

①利用手続きの簡便さ

- ・毎回利用申込をしなければならないのが大変です。

②基本的なサービス

- ・93歳の高齢者の私にとって丁度よい運動となっています。
- ・1週間前の空き情報だけでも見れるとよい。
- ・職員の方の接し方が優しくうれしかったです。いつも利用させていただいてます。ありがとうございます。
- ・いつも利用させていただいてます。ありがとうございます。
- ・食器棚が狭いので食器が置きにくい。鍵の受け渡しを使用者がいない場合15分前ぐらいでも鍵がたら助かる。

③イベントなどの付加的サービス

④利用料金の適切さ(有料の場合)

⑤スタッフの接客態度(電話・窓口など)

女性の方の対応が優しいので老いの身にとってはありがたいです。
係の方がよく変わるので引き継ぎを確かにしてください。
各部屋、親切に教えていただきました。

この施設はあなたにとって

その他

- ・パブコメコーナーがわかりにくかったです

利用者アンケート集計結果

施設名 (中央コミュニティセンター)

【調査の概要】

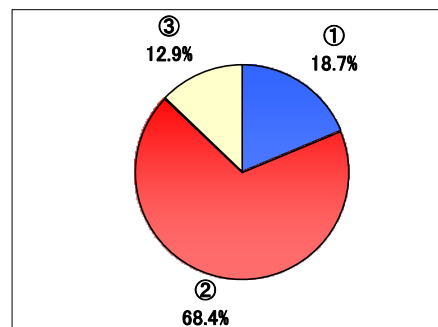
1. 期間 1/13(火)～1/27(火)
2. 対象 施設利用者

1. あなたのことをお尋ねします。(それぞれ、○を1つ付けてください。)

性 別

① 男 ② 女 ③ 無回答

	①	②	③	計
人数	32	117	22	171
%	18.7%	68.4%	12.9%	100.0%

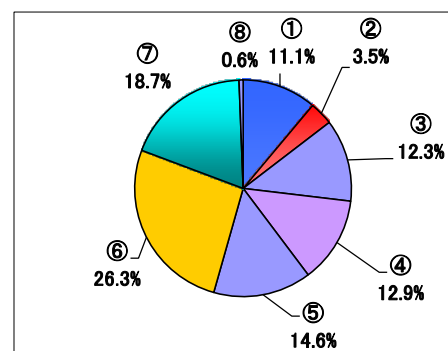


年 代

①20歳未満 ②20歳代 ③30歳代 ④40歳代 ⑤50歳代

⑥60歳代 ⑦70歳以上 ⑧無回答

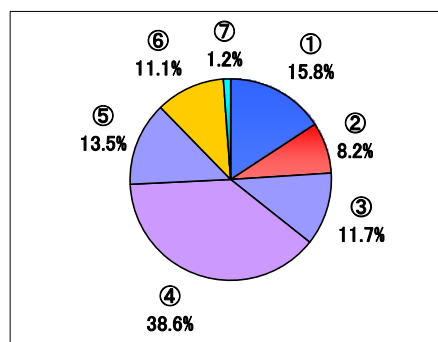
	①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧	計
人数	19	6	21	22	25	45	32	1	171
%	11.1%	3.5%	12.3%	12.9%	14.6%	26.3%	18.7%	0.6%	100.0%



ご職業

①会社員 ②自営業 ③学生 ④主婦・主夫 ⑤無職 ⑥その他 ⑦無回答

	①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	計
人数	27	14	20	66	23	19	2	171
%	15.8%	8.2%	11.7%	38.6%	13.5%	11.1%	1.2%	100.0%



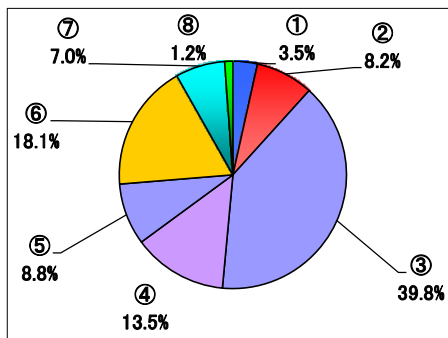
ご住所

①大野城市内北地区 ②大野城市内東地区 ③大野城市内中央地区

④大野城市内南地区 ⑤福岡市

⑥筑紫地区(春日市・太宰府市・筑紫野市・那珂川市) ⑦その他 ⑧無回答

	①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧	計
人数	6	14	68	23	15	31	12	2	171
%	3.5%	8.2%	39.8%	13.5%	8.8%	18.1%	7.0%	1.2%	100.0%

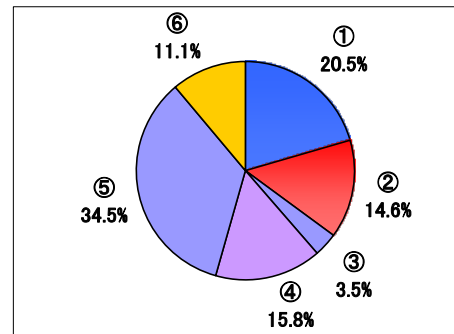


2. 今日はどういうようにして来られましたか。(該当するものに○をつけて下さい)

ご一緒の方は

①家族・親戚 ②友人・知人 ③仕事の仲間 ④趣味の仲間 ⑤その他 ⑥無回答

	①	②	③	④	⑤	⑥	計
人数	35	25	6	27	59	19	171
%	20.5%	14.6%	3.5%	15.8%	34.5%	11.1%	100.0%

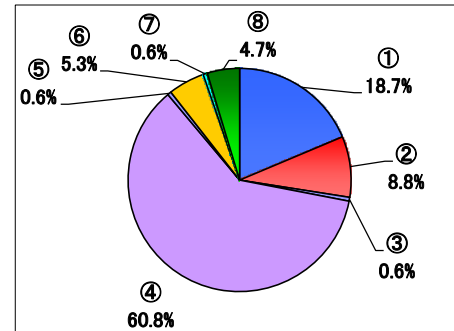


交通手段は

①徒歩 ②自転車 ③原付・バイク ④自家用車

⑤バス ⑥電車 ⑦その他 ⑧無回答

	①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧	計
人数	32	15	1	104	1	9	1	8	171
%	18.7%	8.8%	0.6%	60.8%	0.6%	5.3%	0.6%	4.7%	100.0%

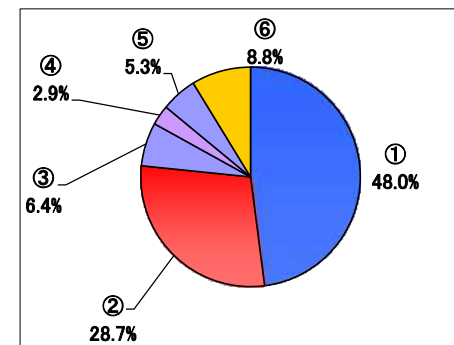


所有時間は

①15分以内 ②15～30分 ③30～45分

④45分～1時間 ⑤1時間以上 ⑥無回答

	①	②	③	④	⑤	⑥	計
人数	82	49	11	5	9	15	171
%	48.0%	28.7%	6.4%	2.9%	5.3%	8.8%	100.0%



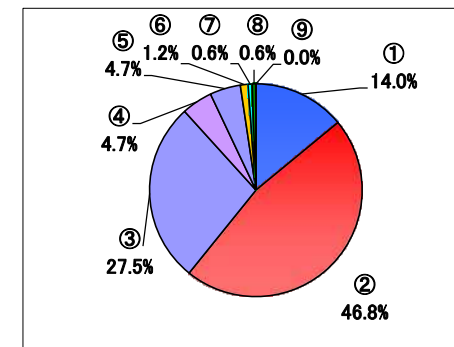
3. ご利用回数についてお尋ねします。(それぞれ、○を1つ付けてください。)

普段の利用は

①週に3回以上 ②週に1～2回 ③月に2～3回 ④月に1回

⑤2～3ヶ月に1回 ⑥半年に1回 ⑦1年に1回 ⑧ほとんど利用しない ⑨無回答

	①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧	⑨	計
人数	24	80	47	8	8	2	1	1	0	171
%	14.0%	46.8%	27.5%	4.7%	4.7%	1.2%	0.6%	0.6%	0.0%	100.0%

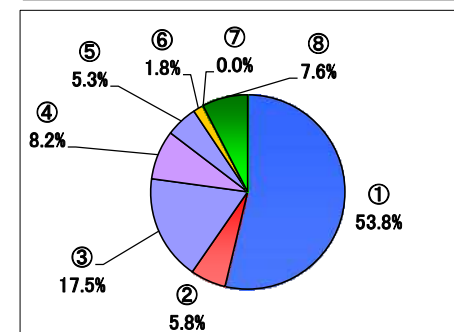


初めて利用したのは

①5年以上前 ②3～5年前 ③1～3年前 ④半年～1年前

⑤1ヶ月～半年前 ⑥1ヶ月以内 ⑦今回初めて利用した ⑧無回答

	①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧	計
人数	92	10	30	14	9	3	0	13	171
%	53.8%	5.8%	17.5%	8.2%	5.3%	1.8%	0.0%	7.6%	100.0%



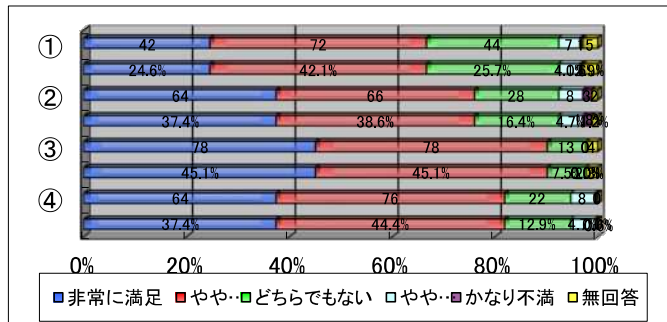
4. 施設・サービスの満足度をお尋ねします。(それぞれ、○を1つ付けてください。)

施設の評価

①情報の入手しやすさ ②施設のアクセスの利便性 ③施設の清潔さ

④設備の整備情報

	非常に満足	やや満足	どちらでもない	やや不満	かなり不満	無回答
①	42 24.6%	72 42.1%	44 25.7%	7 4.1%	1 0.6%	5 2.9%
②	64 37.4%	66 38.6%	28 16.4%	8 4.7%	3 1.8%	2 1.2%
③	78 45.1%	78 45.1%	13 7.5%	0 0.0%	0 0.0%	4 2.3%
④	64 37.4%	76 44.4%	22 12.9%	8 4.7%	1 0.6%	0 0.0%

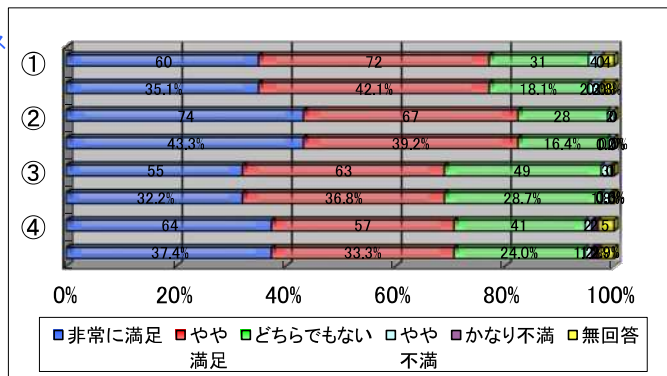


サービスの評価

①利用手続きの簡便さ ②基本的なサービス ③付加的サービス

④利用料金の適切さ

	非常に満足	やや満足	どちらでもない	やや不満	かなり不満	無回答
①	60 35.1%	72 42.1%	31 18.1%	4 2.3%	0 0.0%	4 2.3%
②	74 43.3%	67 39.2%	28 16.4%	2 1.2%	0 0.0%	0 0.0%
③	55 32.2%	63 36.8%	49 28.7%	3 1.8%	0 0.0%	1 0.6%
④	64 37.4%	57 33.3%	41 24.0%	2 1.2%	2 1.2%	5 2.9%



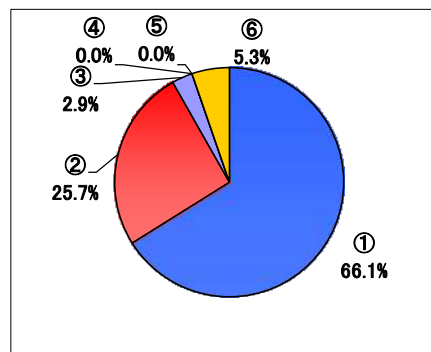
5. 施設・サービスの必要度をお尋ねします。(○を1つ付けて下さい。)

この施設はあなたにとって

①非常に役立つ ②やや役立つ ③どちらでもない

④それほど役立つ ⑤不必要である ⑥無回答

	①	②	③	④	⑤	⑥	計
人数	113	44	5	0	0	9	171
%	66.1%	25.7%	2.9%	0.0%	0.0%	5.3%	100.0%



施設の評価

①情報の入手しやすさ(パンフレットなどの分かりやすさ)

②施設のアクセスの利便性(交通、駐車・駐輪の利便性)

- ・駐車場がなかなか空かない

③施設の清潔さ、明るさ(トイレ・ゴミなど)

- ・ゴミ箱がほしい、あると良い。
- ・きれい。

④設備の整備状況(更衣室、用具、机、椅子など)

- ・体育館の左奥のロールカーテンをなおしてほしい。
- ・バレーボールのネットを新しくしてほしい。
- ・更衣室のシャワーカーテンの交換とシャワーヘッド掛けを修繕してほしい。
- ・更衣室に冷暖房をつけてほしい。
- ・コミュニティ広場に机と椅子を増やしてほしい。

サービスの評価

①利用手続きの簡便さ

②基本的なサービス

- ・鍵の受け取りを10分前にしてほしい(前の団体がいない場合)

③イベントなどの付加的サービス

- ・子供向けのイベントを増やしてほしい(絵本会、ベビーマッサージ、リトミックなど)
- ・夏休みなどに広い体育館の利用時間減るのが残念です。

④利用料金の適切さ(有料の場合)

- ・施設料金も30分単位で払えるようにしてほしい。

⑤スタッフの接客態度(電話・窓口など)

- ・ありがとうございます。
- ・平日昼のサークルで週2回お世話になっています、利用しやすく、気持ちよく過ごさせていただいています。

この施設はあなたにとって

その他

- ・学習スペースまで子供たちの声が響いて集中できない時があるので仕切りをしっかりとほしい。
- ・毎週月曜日にお祭りみたいなイベントがあったらいいと思います。
- ・遊べるところを増やしてほしい。
- ・今のままで十分です。いつも助かってます。今後ともよろしくお願いします。
- ・いつもありがとうございます。

利用者アンケート集計結果

施設名 (東コミュニティセンター)

【調査の概要】

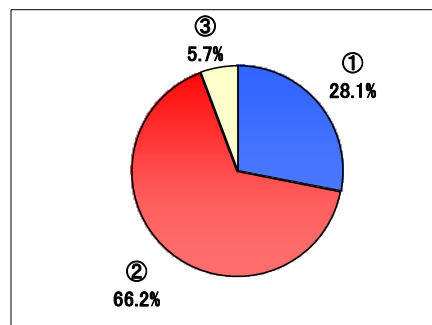
1. 期間 1/13(火)～1/27(火)
2. 対象 施設利用者

1. あなたのことをお尋ねします。(それぞれ、○を1つ付けてください。)

性 別

① 男 ② 女 ③ 無回答

	①	②	③	計
人数	59	139	12	210
%	28.1%	66.2%	5.7%	100.0%

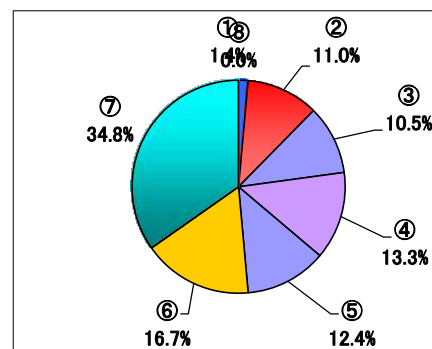


年 代

①20歳未満 ②20歳代 ③30歳代 ④40歳代 ⑤50歳代

⑥60歳代 ⑦70歳以上 ⑧無回答

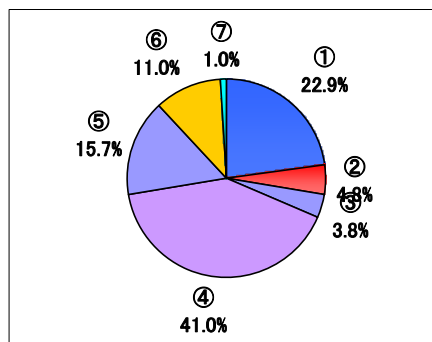
	①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧	計
人数	3	23	22	28	26	35	73	0	210
%	1.4%	11.0%	10.5%	13.3%	12.4%	16.7%	34.8%	0.0%	100.0%



ご職業

①会社員 ②自営業 ③学生 ④主婦・主夫 ⑤無職 ⑥その他 ⑦無回答

	①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	計
人数	48	10	8	86	33	23	2	210
%	22.9%	4.8%	3.8%	41.0%	15.7%	11.0%	1.0%	100.0%



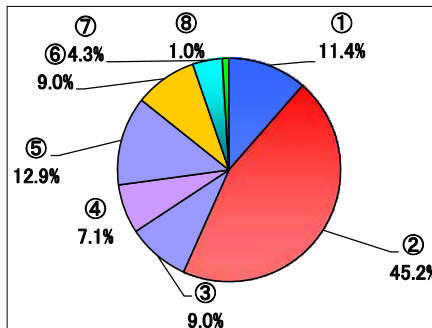
ご住所

①大野城市内北地区 ②大野城市内東地区 ③大野城市内中央地区

④大野城市内南地区 ⑤福岡市

⑥筑紫地区(春日市・太宰府市・筑紫野市・那珂川市) ⑦その他 ⑧無回答

	①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧	計
人数	24	95	19	15	27	19	9	2	210
%	11.4%	45.2%	9.0%	7.1%	12.9%	9.0%	4.3%	1.0%	100.0%

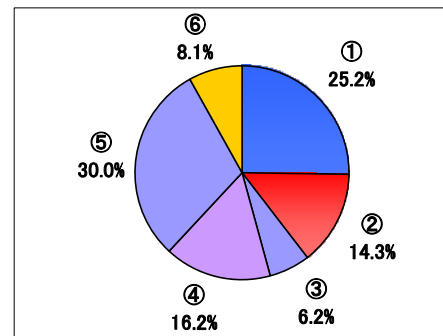


2. 今日はどのようにして来られましたか。(該当するものに○をつけて下さい)

ご一緒の方は

①家族・親戚 ②友人・知人 ③仕事の仲間 ④趣味の仲間 ⑤その他 ⑥無回答

	①	②	③	④	⑤	⑥	計
人数	53	30	13	34	63	17	210
%	25.2%	14.3%	6.2%	16.2%	30.0%	8.1%	100.0%

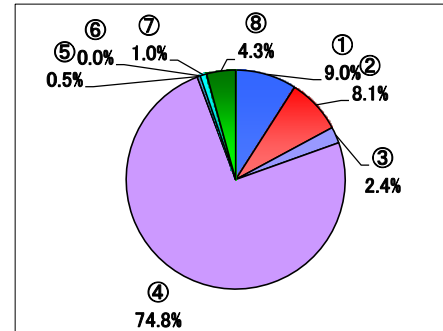


交通手段は

①徒歩 ②自転車 ③原付・バイク ④自家用車

⑤バス ⑥電車 ⑦その他 ⑧無回答

	①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧	計
人数	19	17	5	157	1	0	2	9	210
%	9.0%	8.1%	2.4%	74.8%	0.5%	0.0%	1.0%	4.3%	100.0%

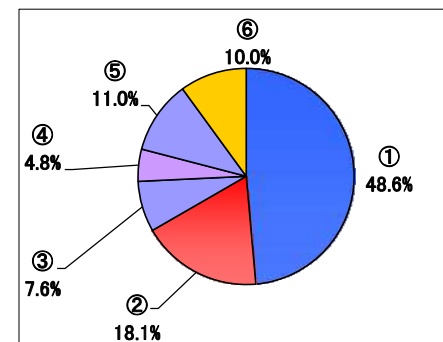


所有時間は

①15分以内 ②15～30分 ③30～45分

④45分～1時間 ⑤1時間以上 ⑥無回答

	①	②	③	④	⑤	⑥	計
人数	102	38	16	10	23	21	210
%	48.6%	18.1%	7.6%	4.8%	11.0%	10.0%	100.0%



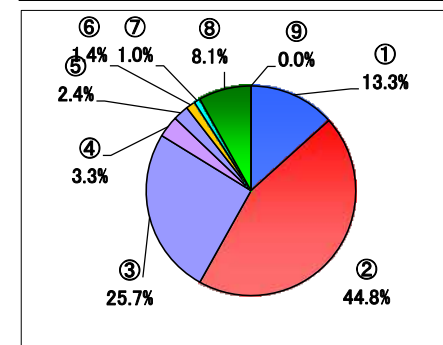
3. ご利用回数についてお尋ねします。(それぞれ、○を1つ付けてください。)

普段の利用は

①週に3回以上 ②週に1～2回 ③月に2～3回 ④月に1回

⑤2～3ヶ月に1回 ⑥半年に1回 ⑦1年に1回 ⑧ほとんど利用しない ⑨無回答

	①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧	⑨	計
人数	28	94	54	7	5	3	2	17	0	210
%	13.3%	44.8%	25.7%	3.3%	2.4%	1.4%	1.0%	8.1%	0.0%	100.0%

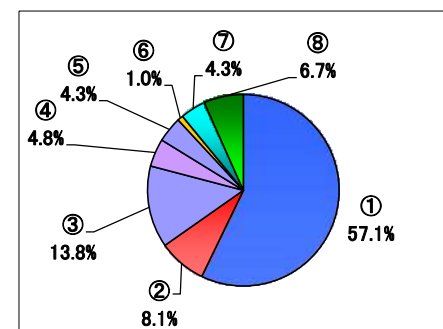


初めて利用したのは

①5年以上前 ②3～5年前 ③1～3年前 ④半年～1年前

⑤1ヶ月～半年前 ⑥1ヶ月以内 ⑦今回初めて利用した ⑧無回答

	①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧	計
人数	120	17	29	10	9	2	9	14	210
%	57.1%	8.1%	13.8%	4.8%	4.3%	1.0%	4.3%	6.7%	100.0%



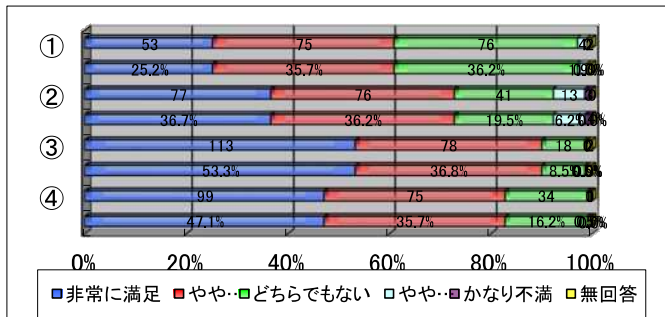
4. 施設・サービスの満足度をお尋ねします。(それぞれ、○を1つ付けてください。)

施設の評価

①情報の入手しやすさ ②施設のアクセスの利便性 ③施設の清潔さ

④設備の整備情報

	非常に満足	やや満足	どちらでもない	やや不満	かなり不満	無回答
①	53 25.2%	75 35.7%	76 36.2%	4 1.9%	0 0.0%	2 1.0%
②	77 36.7%	76 36.2%	41 19.5%	13 6.2%	3 1.4%	0 0.0%
③	113 53.3%	78 36.8%	18 8.5%	1 0.5%	0 0.0%	2 0.9%
④	99 47.1%	75 35.7%	34 16.2%	1 0.5%	0 0.0%	1 0.5%

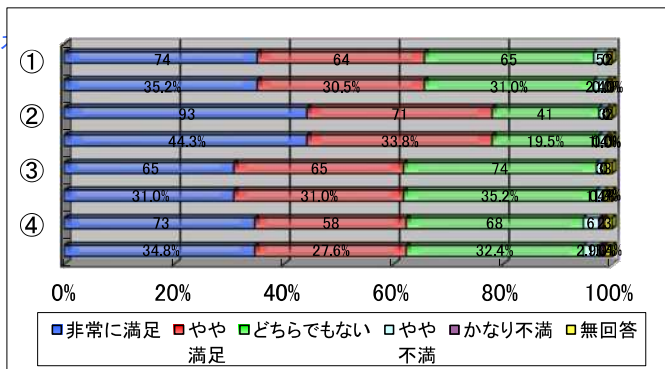


サービスの評価

①利用手続きの簡便さ ②基本的なサービス ③付加的サービス

④利用料金の適切さ

	非常に満足	やや満足	どちらでもない	やや不満	かなり不満	無回答
①	74 35.2%	64 30.5%	65 31.0%	5 2.4%	0 0.0%	2 1.0%
②	93 44.3%	71 33.8%	41 19.5%	3 1.4%	0 0.0%	2 1.0%
③	65 31.0%	65 31.0%	74 35.2%	3 1.4%	0 0.0%	3 1.4%
④	73 34.8%	58 27.6%	68 32.4%	6 2.9%	2 1.0%	3 1.4%



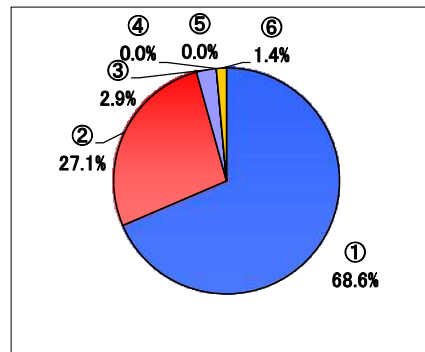
5. 施設・サービスの必要度をお尋ねします。(○を1つ付けて下さい。)

この施設はあなたにとって

①非常に役立つ ②やや役立つ ③どちらでもない

④それほど役立つ ⑤不必要である ⑥無回答

	①	②	③	④	⑤	⑥	計
人数	144	57	6	0	0	3	210
%	68.6%	27.1%	2.9%	0.0%	0.0%	1.4%	100.0%



施設の評価

①情報の入手しやすさ(パンフレットなどの分かりやすさ)

②施設のアクセスの利便性(交通、駐車・駐輪の利便性)

- ・駐車場の空きの案内が事前に分かると良い。
- ・イベント等がある時の駐車場を増やしてほしい。
- ・駐車場がすぐいっぱいになる。
- ・駐車場が狭く会合が重なると入りきらない。
- ・施設のアクセスの利便性を考えてほしい。
- ・博多区からなので大野城イオンからのコミュニティバスの時間が少ない。
- ・イベント時の駐車場不足

- ・駐車場の空きがない時がある。

③施設の清潔さ、明るさ(トイレ・ゴミなど)

④設備の整備状況(更衣室、用具、机、椅子など)

- ・自転車が多いとききれいに並べてほしい。
- ・2階トイレの鍵がうまく閉まらない。

サービスの評価

①利用手続きの簡便さ

- ・個人使用がもう少しわかりやすいと良い。
- ・個人利用でも予約を出来るようにしてほしい。

②基本的なサービス

③イベントなどの付加的サービス

- ・自分が参加している分だけは利用しますが日頃気軽に足を運べるイベントがあったらいいですね

④利用料金の適切さ(有料の場合)

- ・エアコン代をもう少し安くしてほしい。
- ・空調費の見直し。特に冷房料金については利用者から公平に取ってほしい。
冷房がついて良かったです。もう少し料金が安くなれば良い。
冷房代がもっと安かったら嬉しい。
- ・ふれあいホールの半分しか使っていないのに全部の冷房代を払っている。これはどうかと
ます。
- ・冷房代が高い。

⑤スタッフの接客態度(電話・窓口など)

- ・挨拶もして下さり対応が良いと思います。
- ・職員の方たちは感じが良い。
- ・良い職員さんもいれば感じが悪い職員さんもいる。
- ・スタッフの方の対応が素晴らしい。

この施設はあなたにとって

その他

- ・体育館を利用したい時に利用出来ないことが多い。
- ・子供たちを遊ばせるのに助かっております。ぞうさん広場の時間が長いといいなと思い
2時ぐらいまで。
- ・特別な意見はありませんが大変便利な施設です。
- ・年齢別にラインで情報が入力しやすくなると助かります。
- ・家から近く学習するスペースがあり非常に助かっています。これからも活用させてもらいます。

- 本を借りています。リサイクルの本を置いてください。
- まどかぴあの本を受け取れるようになったので良かったです。ポストが欲しい。
- 学習スペースを高頻度で利用していて机が大きく勉強しやすい。
強いて言えば防音で静かな学習スペースになればもっと良いと思う。
- 学習場所をもう少し静かな所にしてほしいです。体育館を利用する方の声が漏れて騒がしくなる場合があります。
- モップの本数を増やしてほしい。
- ポストがあればもっと便利だと思います。
- 節税、図書館があると嬉しい。
- カーテンを縛る紐がほしい。
- 予約のネット決済ができるようになると助かるなと思います。
- いつも利用させていただきありがとうございます。心より感謝しています。
- Wi-Fiをもっと多くの場所で使えるようにしてほしい。

利用者アンケート集計結果

施設名(北コミュニティセンター)

【調査の概要】

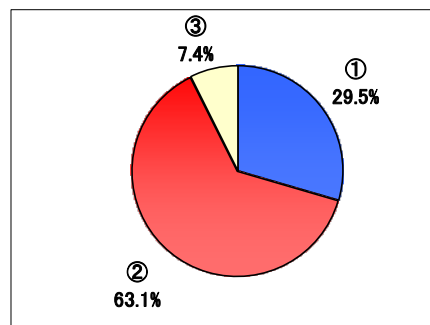
1. 期間 1/13(火)～1/27(火)
2. 対象 施設利用者

1. あなたのことをお尋ねします。(それぞれ、○を1つ付けてください。)

性 別

① 男 ② 女 ③ 無回答

	①	②	③	計
人数	44	94	11	149
%	29.5%	63.1%	7.4%	100.0%

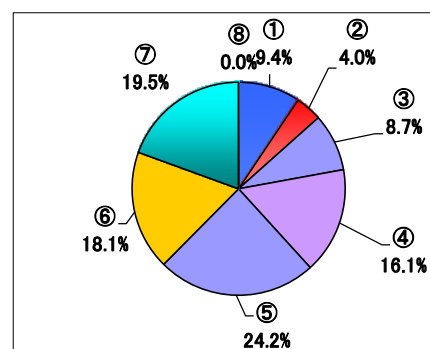


年 代

①20歳未満 ②20歳代 ③30歳代 ④40歳代 ⑤50歳代

⑥60歳代 ⑦70歳以上 ⑧無回答

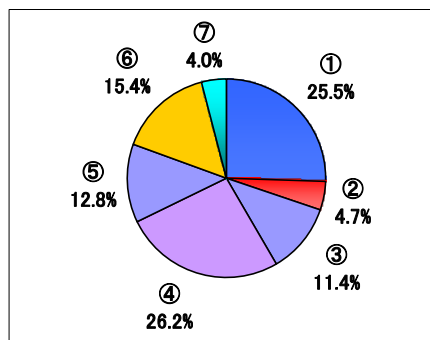
	①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧	計
人数	14	6	13	24	36	27	29	0	149
%	9.4%	4.0%	8.7%	16.1%	24.2%	18.1%	19.5%	0.0%	100.0%



ご職業

①会社員 ②自営業 ③学生 ④主婦・主夫 ⑤無職 ⑥その他 ⑦無回答

	①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	計
人数	38	7	17	39	19	23	6	149
%	25.5%	4.7%	11.4%	26.2%	12.8%	15.4%	4.0%	100.0%



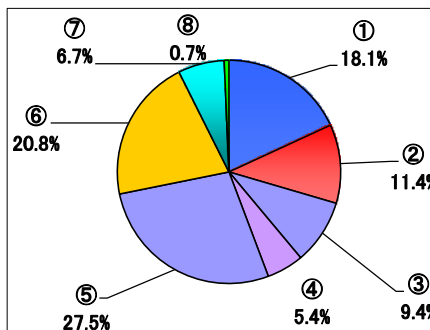
ご住所

①大野城市内北地区 ②大野城市内東地区 ③大野城市内中央地区

④大野城市内南地区 ⑤福岡市

⑥筑紫地区(春日市・太宰府市・筑紫野市・那珂川市) ⑦その他 ⑧無回答

	①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧	計
人数	27	17	14	8	41	31	10	1	149
%	18.1%	11.4%	9.4%	5.4%	27.5%	20.8%	6.7%	0.7%	100.0%

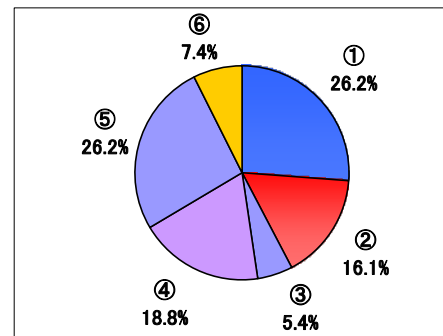


2. 今日はどのようにして来られましたか。(該当するものに○をつけて下さい)

ご一緒の方は

①家族・親戚 ②友人・知人 ③仕事の仲間 ④趣味の仲間 ⑤その他 ⑥無回答

	①	②	③	④	⑤	⑥	計
人数	39	24	8	28	39	11	149
%	26.2%	16.1%	5.4%	18.8%	26.2%	7.4%	100.0%

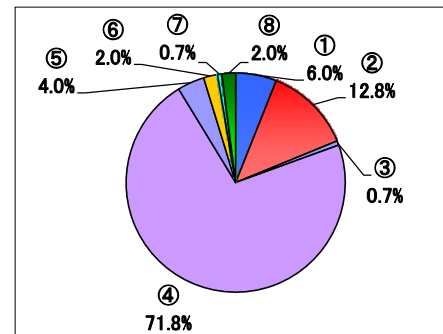


交通手段は

①徒歩 ②自転車 ③原付・バイク ④自家用車

⑤バス ⑥電車 ⑦その他 ⑧無回答

	①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧	計
人数	9	19	1	107	6	3	1	3	149
%	6.0%	12.8%	0.7%	71.8%	4.0%	2.0%	0.7%	2.0%	100.0%

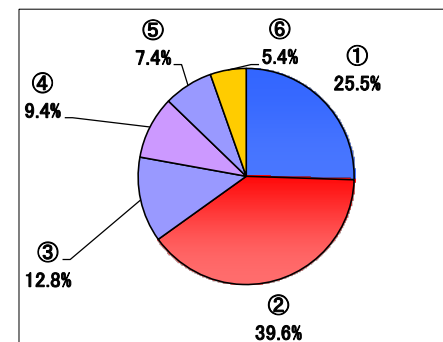


所有時間は

①15分以内 ②15～30分 ③30～45分

④45分～1時間 ⑤1時間以上 ⑥無回答

	①	②	③	④	⑤	⑥	計
人数	38	59	19	14	11	8	149
%	25.5%	39.6%	12.8%	9.4%	7.4%	5.4%	100.0%



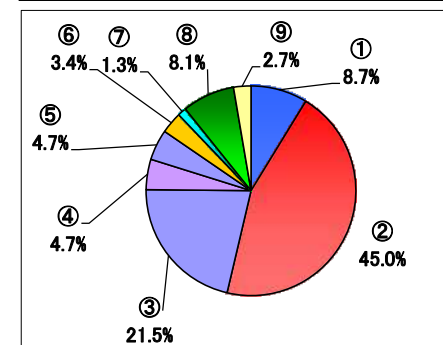
3. ご利用回数についてお尋ねします。(それぞれ、○を1つ付けてください。)

普段の利用は

①週に3回以上 ②週に1～2回 ③月に2～3回 ④月に1回

⑤2～3ヶ月に1回 ⑥半年に1回 ⑦1年に1回 ⑧ほとんど利用しない ⑨無回答

	①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧	⑨	計
人数	13	67	32	7	7	5	2	12	4	149
%	8.7%	45.0%	21.5%	4.7%	4.7%	3.4%	1.3%	8.1%	2.7%	100.0%

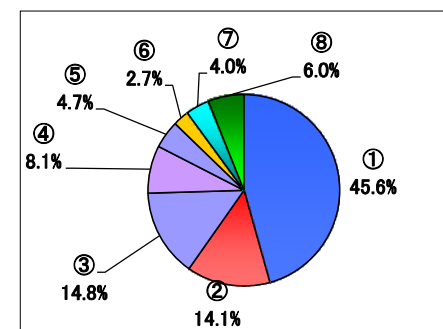


初めて利用したのは

①5年以上前 ②3～5年前 ③1～3年前 ④半年～1年前

⑤1ヶ月～半年前 ⑥1ヶ月以内 ⑦今回初めて利用した ⑧無回答

	①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧	計
人数	68	21	22	12	7	4	6	9	149
%	45.6%	14.1%	14.8%	8.1%	4.7%	2.7%	4.0%	6.0%	100.0%



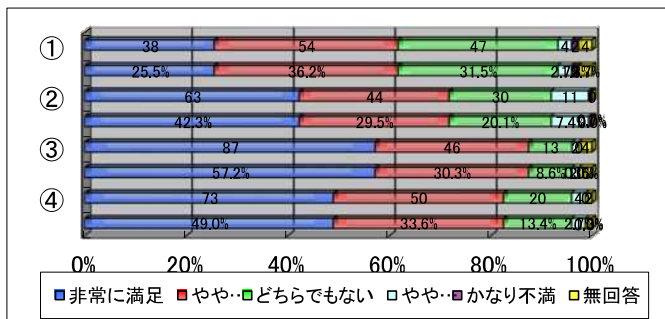
4. 施設・サービスの満足度をお尋ねします。(それぞれ、○を1つ付けてください。)

施設の評価

①情報の入手しやすさ ②施設のアクセスの利便性 ③施設の清潔さ

④設備の整備情報

	非常に満足	やや満足	どちらでもない	やや不満	かなり不満	無回答
①	38 25.5%	54 36.2%	47 31.5%	4 2.7%	2 1.3%	4 2.7%
②	63 42.3%	44 29.5%	30 20.1%	11 7.4%	1 0.7%	0 0.0%
③	87 57.2%	46 30.3%	13 8.6%	2 1.3%	0 0.0%	4 2.6%
④	73 49.0%	50 33.6%	20 13.4%	4 2.7%	0 0.0%	2 1.3%

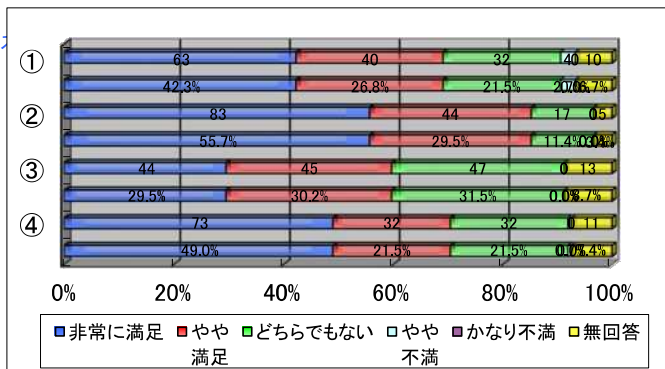


サービスの評価

①利用手続きの簡便さ ②基本的なサービス ③付加的サービス

④利用料金の適切さ

	非常に満足	やや満足	どちらでもない	やや不満	かなり不満	無回答
①	63 42.3%	40 26.8%	32 21.5%	4 2.7%	0 0.0%	10 6.7%
②	83 55.7%	44 29.5%	17 11.4%	0 0.0%	0 0.0%	5 3.4%
③	44 29.5%	45 30.2%	47 31.5%	0 0.0%	0 0.0%	13 8.7%
④	73 49.0%	32 21.5%	32 21.5%	1 0.7%	0 0.0%	11 7.4%



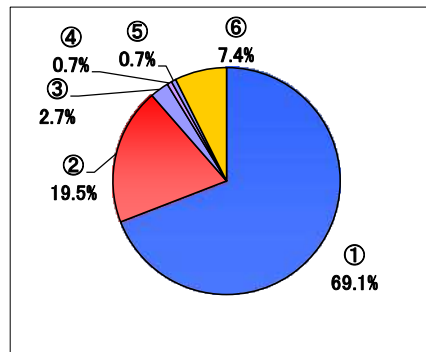
5. 施設・サービスの必要度をお尋ねします。(○を1つ付けて下さい。)

この施設はあなたにとって

①非常に役立つ ②やや役立つ ③どちらでもない

④それほど役立つ ⑤不必要である ⑥無回答

	①	②	③	④	⑤	⑥	計
人数	103	29	4	1	1	11	149
%	69.1%	19.5%	2.7%	0.7%	0.7%	7.4%	100.0%



施設の評価

①情報の入手しやすさ(パンフレットなどの分かりやすさ)

- ・空いているかどうか調べる時たどりつくのが少し大変
- ・自習室についての情報があまりない
- ・HS、SNS見ないので
- ・つかい方がわからないから

②施設のアクセスの利便性(交通・駐車・駐輪の利便性)

- ・入口がわかりにくい カンバン小さい
- ・舗装して欲しい
- ・デン車利用者は大変
- ・駐車場の奥がいているかがわかると助かるのですが
- ・駐車スペースの線引きなどして欲しい(未舗装地)。イベントがある時など収まらない車がありムダにスペースが空いている。コミュニティセンターの入口がわかりづらい。周囲から建物が見えているのに人にするときに理解されにくい。入口案内・P案内など初めて来る人にわかるようにすることは机上で案外出来ないと。実際に現場で考えないと！

③施設の清潔さ、明るさ(トイレ・ゴミなど)

- ・トイレにお花があったり、季節ごとにかわいい飾りがしてありステキです。
- ・中コミのように長机を増やして席数を増やしてほしい。
- ・トイレのお花に感動

④設備の整備状況(更衣室、用具、机、椅子など)

- ・シャワー室がカビている。
- ・多目的室の卓球台6台希望(スペースあり)
- ・駐車場(土地)の整備をしてほしい。でこぼこの所が有る。ラインを引いてほしい。
- ・多目的室の鏡がど真ん中にあるので、端に寄せて欲しい！！
南コミュニティセンターのような健康室を北にも設備して欲しい！！
- ・ゴミ箱がほしい。ワイハイがほしい。アンビシャスの時間をもっと長くしてほしい。
- ・ゴミ箱がほしい。アンビシャスの時間を長くしてほしい。

サービスの評価

①利用手続きの簡便さ

- ・手続していない
- ・利用したことがない
- ・ネット予約から支払いまでの期間がもう少しほしいです

②基本的なサービス

③イベントなどの付加的サービス

- ・利用したことがない

④利用料金の適切さ(有料の場合)

- ・もっと高くても良いと思います。安すぎかと。
- ・ふれあいホール冷房代高い
- ・利用したことがない

⑤スタッフの接客態度(電話・窓口など)

- ・受付の方の対応が丁寧
- ・いつも笑顔で明るく 対応していただいています
- ・いつも利用させてもらってます。ありがとうございます。
- ・フロント(受付)は良いと思います(フレンドリーです)
- ・いろんなコミュニティセンターを利用しますが、1番接客態度がとてもいいです。いつもありがとうございます

この施設はあなたにとって

その他

- ・工事中だと思いますが少し寒い。本の貸し出しがあることを申し少し押し出してみてもいいかもしれぬ机の上に置かれているのはとても良かったと思います。
- ・大人向けのワークショップなど時々開催されるといいなと思います。
(例:クリスマスツリー作り、しめ縄づくりなど...)
- ・学習スペースの机に落書きがあり少し気になります。9番10番あたりの4つ机がある所は下に敷物良いのですが、1～5番・13番の一人机の落書きに何か手を打っていただけると幸いです。
誠に勝手ながらよろしくお願いします。
- ・季節にあわせたかざりがいつもすてきです。来る楽しみの1つでもあります。トイレのかざりも毎回楽し
- ・いつもお世話になってます。とても使いやすく快適です！！
- ・いつもありがとうございます。学校以外で勉強ができるスペースは少ないのでいつも本当に助かって
- ・いつもありがとうございます！たくさん迷惑をかけていることもあると思いますがいつも明るく接してくれてすごうれしいです！これからもよろしくお願いします！！
- ・いつも体育館を個人利用で使用させて頂いてます。料金も良心価格でスタッフの方も優しく居心地がです。今後もお世話になります。

【別添4】

事業報告書

記入年月日	令和 8 年 4 月 30 日
報告期間	令和 7 年度

1. 施設の概要

施設名称	南コミュニティセンター	所管課名	地域行政センター統括課
所在地	大野城市南ケ丘5丁目9番1号		
施設目的	市民と行政のパートナーシップによるまちづくり及び生涯学習活動の推進のための拠点施設		
施設概要 (敷地面積等)	敷地面積 8,264.55㎡ 延床面積 3,471.35㎡ 竣工 平成11年5月10日 構造 鉄筋コンクリート造(一部鉄骨)、地上2階建		

2. 指定管理者の概要

名称	NPO法人共働のまち大野城	代表者名	理事長 穴井 芳春
所在地	大野城市南ケ丘5丁目9番1号		
電話番号	092-596-0686	FAX番号	092-596-0348

3. 指定管理の概要

指定期間	令和 4 年 4 月 1 日 ~ 令和 9 年 3 月 31 日		
開園・館時間	午前9時から午後9時まで	休園・館日	毎月第3火曜日、年末年始(12/28~1/4)
管理体制 (職員数、勤務体制等)	NPO法人共働のまち大野城:理事長1名、副理事長1名、統括本部長1名 ①総務部:部長1名、班長1名、班員1名(令和7年度は班長不在) ②施設管理部:班長1名、班員1名、パート11名 ③事業部:班長1名、班員3名、補助員1名 ④勤務時間:午前8時30分~午後9時30分のシフト勤務(常勤職員 7時間45分、パート4時間30分(3交代制))		
管理業務の内容	1. 受付案内業務 2. 施設管理運營業務 3. 共働事業運營業務 4. 施設維持管理業務 5. 管理を行う施設を拠点として行う各種コミュニティ振興事業 6. 利用状況及び維持管理に関する業務報告に関すること 7. その他市が定める業務		
再委託の有無	☒ あり ☐ なし	再委託先の業務名	エレベーター保守点検業務、雨水処理施設維持管理業務、空調設備保守点検業務、消防設備保守点検業務、自家用電気工作物保守点検業務、自動扉開閉装置保守点検業務、可搬型発電機保守点検業務、バスケットゴール保守点検業務、舞台吊物保守点検業務、電動ステージ保守点検業務、可動椅子保守点検業務、赤道儀及び望遠鏡(天体ドーム)保守点検業務、害虫駆除業務、機械警備業務、樹木管理業務、塵芥収集業務、清掃業務、保安管理業務、マット等賃貸業務

4. 施設の利用状況

利用人数	175,853 人
利用者内訳	ふれあいホール 43,591人 多目的室 25,510人 健康室 13,547人 視聴覚室 6,700人 研修室 40,852人 交流室 7,844人 談話室 3,456人 調理コーナー 1,033人 個人使用 13,013人 その他 20,307人

5. 収支状況

指定管理者 の収入	総額	79,553 千円	(内訳)	指定管理者交付金	67,730 千円
				利用料金収入	10,205 千円
				自主事業収入	992 千円
				その他収入	626 千円
指定管理者 の支出	総額	80,461 千円	(内訳)	人件費	51,789 千円
				事務費	10,317 千円
				管理費	18,236 千円
				その他支出	119 千円
当期純利益	-908 千円	前期繰越損益	33,772 千円	当期未処理損益	1,088 千円

※前期繰越損益及び当期未処理損益は4コミュニティセンターの合計額

6. 市民や利用者の満足度の把握状況

アンケート実施の有無	☒ 実施した ☐ 実施せず	アンケート実施時期	令和8年1月13日～1月27日
アンケート の内容及 び結果	施設利用者に対する施設・サービスの満足度や必要度を調査するもの 結果は別紙のとおり		

7. 法令等遵守、個人情報保護に関する取組状況

法令等遵守に関する規定や研修	☒ 行動計画やガイドライン等の策定あり ☐ 職員に対する研修あり ☐ 特になし
個人情報保護に関する規定や研修	☒ 行動計画やガイドライン等の策定あり ☒ 職員に対する研修あり ☐ 特になし

8. 施設管理に関する取組状況

施設管理に関する規定や研修	☒ 行動計画やガイドライン等の策定あり ☐ 職員に対する研修あり ☐ 特になし
(具体的取組内容)	
令和7年4月 紙折り機修繕	
令和7年6月 卓球台修繕	
令和7年6月 健康室、行政センター及び1階ロビー灯具修繕	
令和7年7月 1階女子便所他ベビーシート修繕	
令和7年7月 ふれあいホール床下換気カバー修繕	
令和7年7月 ふれあいホールカーテン修繕	
令和7年8月 地域行政センター空調機修繕	
令和7年9月 エレベーターバッテリー交換修繕	
令和7年9月 多目的室電動ステージ用部品及び操作リモコン交換修繕	
令和7年10月 多目的室卓球台修繕	
令和7年10月 1階男子トイレ洋便器他修繕	
令和8年1月 男子更衣室シャワー室混合水栓修繕	
令和8年1月 エレベーターかごドア部品交換修繕	
令和8年2月 多目的室卓球台修繕	
令和8年2月 多目的室可動椅子部品交換修繕	
令和8年3月 1階男女更衣室シャワー混合栓修繕	
令和8年3月 誘導灯他バッテリー交換修繕	

9. 防犯、防災、危機管理に関する取組状況

防犯、防災、危機管理に関する規定や研修	☒ 行動計画やガイドライン等の策定あり ☒ 職員に対する研修あり ☐ 特になし
(具体的取組内容)	
①消防法による消防訓練(年2回)	
…対象:全職員、目的:火災発生時における来館者の安全確保及び対応力向上を図る	
②可搬型発電機の操作訓練	
…対象:常勤職員、目的:停電時に自家発電設備を速やかに稼働させる為の動作確認及び手順の検証	
③救急救命講習	
…対象:全職員、目的:傷病者への適切な対応及びAEDによる人命救助の対応力向上を図る	
④防災士取得及び研修への参加…対象:常勤職員、目的:災害時の対応力強化及び防災意識の維持	
⑤不審者対応訓練…対象:全職員、目的:緊急時(不審者が来館した場合)の対応力強化	

10. 衛生管理に関する取組状況

衛生管理に関する規定や研修	☒ 行動計画やガイドライン等の策定あり	☐ 職員に対する研修あり	☒ 特になし
(具体的取組内容)			
◇感染症対策及び衛生管理の強化 体調不良者が発生した場合には適切な処置が迅速に行えるよう体制を整え、館内の感染症対策及び衛生管理の強化を図った。 ・施設内の各所に消毒液の設置 ・防護服及び吐瀉物処理用キット(消毒)の常備 ◇館内外の清掃 ・館内外を清潔に保つため、専門業者による日常清掃、定期清掃を行う。			

11. 職員の育成・研修の実施状況

【内部研修】4件 48人参加(防犯、発電機、AEDなど) 施設管理職員及び窓口職員を対象に警察署による防犯講習と不審者対応訓練や、災害時の停電を想定した可搬型発電機切替訓練を実施し、緊急時の対応力強化、防犯意識の向上につながった。 【外部研修】34件 参加(ボランティア・共働について、AI、ハラスメント、防災など) 市内外、多様な分野への研修に参加し、得た知識・スキルを現場で活用、実践することができた。 (地域力UP講座 や自主事業の実施) 【視察】4件(ミリカローデン那珂川、福津市「キッカケラボ」2回、宗像ボランティアセンター) 近隣の類似施設を視察し、同施設における効果的な館内掲示や季節ごとの装飾、窓口でのより良い受付方法等を参考に直しを行い、業務の効率化に務めた。 また、市民活動センターの視察では、助成事業の運営について学び、事業運営体制の強化につながった。 ※研修は4コミュニティセンター全体で実施しているため、実施件数及び参加者数は全コミ合計
--

12. 施設の利用促進に関する実施状況

・施設や実施イベントの情報発信:コミュニティセンターHP、コミ通信、市広報掲載、法人HP ・コミュニティセンター利用状況発信:アプリ風HP「すまっぽん」、コミュニティセンターデジタルサイネージ ・窓口案内:来館者に対して市のイベント、講座等の案内・声掛けを行うほか、来館者の希望室場が予約等により利用できない場合、他コミュニティセンターの空き状況も伝えるなど、包括的な案内・声掛けを行っている。

13. 地域協働に関する取組状況

◇南地区コミュニティ運営協議会の運営補助及び主催事業への協力 ・各種会議等への出席(事務局会、幹事会、総会、もやいネット(第2層会議)、れくスポ祭小委員会 等) ・主催事業への支援、協力(五目お手玉大会、行方不明者捜索訓練、ユニカル大会、まつり南風・芸能発表大会、南コミまつり、南っ子すもうフェス、ふれあいパーティ、高齢者移動支援事業) ◇南地区7区(公民館) ・連携強化のため、各区(公民館)が主催する行事(夏祭り等)への参加 ◇三者連携会議の実施 ・南地区コミュニティ運営協議会、地域行政センター統括課との三者連携会議を実施。情報共有を密に行い、相互連携の体制を強化している。
--

14. 環境への配慮に関する取組状況

【職員による取組】 ・ごみ分別の徹底 ・エコスタイルの実施 ・庁用車のエコドライブの励行 ・使用していない部屋、通路等のこまめな消灯 ・冷暖房温度設定 【来館者への呼びかけ・取組】 ・古紙回収 ・ペットボトルキャップ回収(塵芥業者との共働事業。再利用及びコミセン等の施設への絵本寄付)

15. 改善事例及び今後の改善課題とその対策

◇定例会議の実施(1回/月)
施設管理担当者による会議を実施。各コミに寄せられた利用者の声や施設使用上の問題を持ち寄り、解決策を協議するとともに、以下の「改善事例」のような利用者満足度向上に向けた改善につなげている。
◇改善事例
・キャッシュレス決済の導入…利用者の利便性向上を目的として導入。インターネット予約時に利用可能 ※令和7年度中に協議、調整を行い、令和8年4月より開始
・会議室の利用時間の延長…多くの利用者からの要望を受け、利用時間の延長を行った。空き部屋の有効利用や稼働率の上昇につなげた。
◇今後の改善課題とその対策
・「予防保全型維持管理委員会」の立ち上げ 施設の老朽化、経年劣化による不具合箇所の散見に伴い、早めに不良箇所を確認・修繕していくことを目的として組織を立ち上げ、複数の視点で定期的な点検を行っている。なお、点検時に確認した不良箇所は市担当課への情報共有や点検業者との情報交換を密に行うこととしている。備品についても同様に経年劣化が見受けられるため、市貸与備品、法人独自の備品ともに、現状確認と台帳の整理を継続する。
・利用者ニーズへの対応 利用者アンケートや、窓口での利用者からの声をもとに、施設の環境整備やルールの改訂などを今後も引き続き行っていく。また、更なる利用者の増加や利用満足度の向上を図るため、利用者アンケートの実施期間延長や、半期ごとの実施、WEBアンケートの実施を含め、利用者の声を多く集める方法を検討する。

16. 指定管理事業実施状況(報告期間年度分)【※枠が足りない場合は、適宜追加してください。】

事業名	中間支援及び相談養成事業	新規・継続	☐ 新規事業	☒ 継続事業
実施時期	令和7年4月1日～令和8年3月31日	実施回数	相談件数:39件	
対象人数	-	参加人数	相談者数・講座参加者数合計:51人	
事業費計	606,108 円	うち事業者負担	606,108 円	うち参加者負担 円
事業内容	【中間支援】 パートナシップによるまちづくりの推進を目的とし、企業や地域で活動している団体と個人、行政等を適切に結び、更なる地域活動の発展や活性化につなげていく役割を担うもの。 【相談養成事業】 地域で活動している方(団体・個人)からの団体運営や人材(ボランティア)集めなどの相談に対し、アドバイスをを行うもの。 【R7年度実施内容】 ・相談受付(常時) ・まちづくり相談会の開催(主催イベント開催時に同時開催) ・まちづくり相談weekの開催(相談受付(PR)強化週間) ・地域力UP講座(第4回)			

事業名	大野城市市民公益活動促進プラットホーム事業	新規・継続	☐ 新規事業	☒ 継続事業
実施時期	令和7年4月1日～令和8年3月31日	実施回数	活動登録数:2,813回 ※	
対象人数	個人登録者数:3,820名※ 団体数:48団体	参加人数	ポイント付与数: 18,335pt※	
事業費計	4,182,409 円	うち事業者負担	4,182,409 円	うち参加者負担 円
事業内容	①から③までの仕組みを構築し、市民公益活動への参加促進や地域活動の活性化をするもの。 ①市民公益活動の参加促進を図るための『ポイント制度』 ②市民公益活動の見える化を図る『総合ポータルサイト』 ③活動団体同士がつながり、共に成長する『プラットホーム連絡会議』 【R7年度実施内容】 ○学校関係活動 ・小学校への出前講座 2校 ・学校と地域との連携活動 2回 ○事業説明、PR活動 ・総合教育会議にてPR ・区への事業説明 6回 ○市等との連携、事業実施 ・市各課との連携強化(各課発行物への掲載…健康課、循環型社会推進課、団体登録…学校・地域連携課) ・心のふるさと館との連携(ふるさと館ショップクーポン券への交換窓口増加) ・コミュニティセンターでの地域活動 1回 ○連絡会議、支援等 ・プラットホーム連絡会議 1回 ・登録団体支援48回 ※4地区を一つのシステムでまとめて管理をしているため、総数を按分。			

事業名	大野城市コミュニティ活動応援ファンド事業		新規・継続	☐ 新規事業 ☒ 継続事業	
実施時期	令和7年4月1日～令和8年3月31日		実施回数	相談件数 0件	
対象人数	—		参加人数	実施事業数:0事業	
事業費計	1,237,499 円	うち事業者負担	1,237,499 円	うち参加者負担	円
事業内容	一定の効果が期待できる「地域のためになる活動」や「地域課題解決のための事業」を主体的に実施する市民団体などに対して、その事業費の一部を予算の範囲内で助成するもの。 また、関係機関・団体との調整や活動に関するアドバイスなど側面的にサポートし、支援するもの。 【R7年度実施内容】 ・審査会 1回 ・決定通知書交付式 1回 ・事業実施報告会 1回 ※審査会等は全て4コミュニティセンター全体で実施				

事業名	買い物支援事業(買い物代行「ごきげんお届け便」)		新規・継続	☐ 新規事業 ☒ 継続事業	
実施時期	令和7年4月1日～令和8年3月31日		実施回数	注文件数:252件	
対象人数			参加人数	登録者数:49人	
事業費計	10,157,243 円	うち事業者負担	10,073,843 円	うち参加者負担	83,400 円
事業内容	重いものが持てない、インターネットが使えないなど日常の買い物にお困りな方を対象にイオンネットスーパーへの注文を代行する。大野城市、イオン大野城店、NPO法人共働のまち大野城の三者共働により事業を展開するもの。 【R7年度実施内容】 ・新たな買い物支援の研究・調査 ・「買い物支援ガイドブック」の再編集、発行(1,500部発行/全コミ合計) ・「イオンネットスーパー注文講座」の実施検討、協議 ※注文件数等は上記のとおり				

事業名	使ってバンク「暮らしのサポート事業」		新規・継続	☐ 新規事業 ☒ 継続事業	
実施時期	令和7年4月1日～令和8年3月31日		実施回数	活動件数:831件	
対象人数	相談件数:908件		参加人数	おタスケさん登録者数:70人	
事業費計	5,617,106 円	うち事業者負担	5,491,406 円	うち参加者負担	125,700 円
事業内容	日常の中のちょっとした困りごと(ごみ捨て、草刈りなど)を抱えた手助けが欲しい人と、誰かを助けたい人(おタスケさん)をつなぎ、地域の中で支え合い、手助けを必要とする人の暮らしを、おタスケさん(地域のボランティア)と一緒にサポートするもの。 【R7年度実施内容】 ・おタスケさん交流会の実施 2回 (目的:活動意欲の向上、継続) ・おタスケさん新聞の発行 2回 (目的:事業実施(活動)状況の情報共有) ※活動件数等は上記のとおり				

事業名	サロン事業		新規・継続	☐ 新規事業 ☒ 継続事業	
実施時期	令和7年4月1日～令和8年3月31日		実施回数	99回(6サロン)	
対象人数	—		参加人数	1,150人(6サロン)	
事業費計	441,413 円	うち事業者負担	441,413 円	うち参加者負担	— 円
事業内容	地域住民の居場所づくり、参加者の交流を目的としているほか、サロン事業を通して地域活動を担う人材の発掘や育成につなげるもの。 【R7年度実施サロン】 ①囲碁将棋サロン ②げんきかいサロン ③抹茶カフェサロン ④声をだしてリフレッシュサロン ⑤やさしいヨガサロン ⑥みんなで手話会サロン				

事業名	天体観測事業	新規・継続	☐ 新規事業	☒ 継続事業
実施時期	令和7年4月1日～令和8年3月31日	実施回数	4回	
対象人数	-	参加人数	参加者214人/ボランティア参加者2人	
事業費計	1,055,832 円	うち事業者負担	1,055,832 円	うち参加者負担 - 円
事業内容	スタードームまどかや出張観望会などを通じて天体に対する関心を高め、青少年の育成を図るもの。 業務委託業者やボランティアが中心となり、定期的な星空観望会や天体講座、天体ボランティア養成講座、出張観望会などを実施している。 【R7年度実施内容】 ・ランドセルクラブ(出前講座) 3回 ・出張観望会 1回 ※星空観望会や天体ボランティア養成講座は北コミュニティセンターにて実施。			

事業名	南コミュニティセンター管理運営	新規・継続	☐ 新規事業	☒ 継続事業
実施時期	令和7年4月1日～令和8年3月31日	実施回数	休館日(第3火曜日、12/28～1/4)以外	
対象人数	-	参加人数	175,853人	
事業費計	41,761,468 円	うち事業者負担	31,556,938 円	うち参加者負担 10,204,530 円
事業内容	コミュニティセンターの利用者が安全かつ快適に利用できるよう、施設の維持管理及び運営を行うもの。 【施設管理】 ・施設及び備品の管理、修繕 ・再委託業務(清掃、警備、各種設備の保守点検等)による館内外の適正な管理 【施設運営】 ・各室場の貸出や設備の貸出 ・予約等の受付業務 ・市主催業務(集団検診、選挙(期日前投票所)等)実施時の案内補助や、他の施設利用者との調整 【その他】 ・防災士資格を保有する職員の配置(災害時の避難所対応力向上のため)			

事業名	指定管理者提案事業(施設利用促進・生涯学習事業)	新規・継続	☐ 新規事業	☒ 継続事業
実施時期	令和7年4月1日～令和8年3月31日	実施回数	5回	
対象人数	ボランティア数:7人	参加人数	359人(合計)	
事業費計	5,956 円	うち事業者負担	5,956 円	うち参加者負担 円
事業内容	多様な主体にコミュニティセンターを活用してもらい、コミュニティセンターの利用促進や生涯学習を推進するもの。(指定管理者が自ら企画して実施している。) 【R7年度実施内容】 ・ロビーコンサート…施設利用団体による、ロビーコンサートを開催。参加者 94名※ ・絵本の読み聞かせ会…未就学児を対象とした読み聞かせ会を定期開催。参加者 94名※ ※ロビーコンサートと絵本の読み聞かせ会は同日開催の為、参加者数は合算 ・夏休みシールラリー…未就学～小学生を対象として、館内を巡ってシールを集めるシールラリーを開催。参加者 265名 ・まどかぴあ図書館の本の設置…まどかぴあ図書館のPR等を目的として、団体利用を活用して本や雑誌を20冊ずつロビーに設置。毎月1回入替 ・キットパスアート…平野中学校美術部の生徒によるキットパスアートの実施 ・館内装飾…来館者に楽しんでいただくことを目的として、季節ごとに館内の装飾を行った			

事業名	まちづくり活動及びコミュニティセンター情報発信事業		新規・継続	☐ 新規事業	☒ 継続事業
実施時期	令和7年4月1日～令和8年3月31日		実施回数	更新回数:213回(合計)	
対象人数	-		参加人数	13,024pv(デジタル媒体総閲覧数)	
事業費計	1,035,096 円	うち事業者負担	1,035,096 円	うち参加者負担	円
事業内容	ホームページやSNSなどの媒体を通してまちづくり活動や実施事業、コミュニティセンターの情報発信を効果的に行うもの。 ①すまっぽん(アプリ風ホームページ) 施設使用状況を前日に更新し、4つのコミュニティセンター施設利用状況の発信強化及び共有化を図った。アクセス数 3,120pv ②Instagram タイムリーかつ広域にまちづくりに関する情報を発信した。 フォロワー数168人、閲覧数 3,517 pv ③Facebook ツールを活用した情報共有を行い、事業のPR及び周知を実施した。 フォロワー数 75人、閲覧数 972pv ④LINE 「投稿」による積極的な情報発信・拡散を活用し、事業のPR及び周知を行った。 ターゲットリーチ 125人×30回=3,750pv(登録者のうち配信許可されている人数) ⑤コミュニティセンターホームページ HPを活用し、パートナーシップ活動支援センター及び、コミュニティセンターの情報発信力強化を図った。閲覧数 1,665pv ⑥コミュニティ通信 12回/年 ⑦各公民館へ掲示依頼12回/年 ⑧市広報掲載11回(各事業単位での掲載となるため、全コミュニティセンター共通の数値) ※デジタル媒体(「参加人数」及び①～⑤)については、全て4つのコミュニティセンターが一つのアカウントで管理をしているため、総数÷4の数値				

17. 自主事業実施状況

事業名	コラボミーティング	参加人数	36人
実施時期	令和8年1月18日(土)	実施回数	1回
事業内容	福岡県が主催し、運営を各自治体と「共働の推進」や「中間支援」の役割を担う団体が受託し実施する事業。令和7年度は大野城市(NPO法人共働のまち大野城)と福津市(きっかけラボ)で開催。大野城市での開催時は、県内各所から多くの参加申込みがあり、当初の定員数を超える人数での開催となった。 【事業目的】 - 県内各地域における多様な主体の共働を促進するため、各主体の出会いの場を設けることで、共働による社会課題の解決に向けた取組につなげる。 - 県と市で共働実施することで、地域課題や社会課題の解決に向けて、より地域の実情に応じた事業とするとともに、これまでの市町村事業とは異なる層へのアプローチを行い、パートナーシップ活動支援センターの更なる発展につなげる。 【事業内容】 - 事例紹介及び「共働」についての説明 - ワークショップ…多様な主体の専門性から来る強みを活かし、それぞれができることを考えるとともに、新しい視点を発見するためのワークショップを行った。 - 交流会(名刺交換会)…参加者同士の交流を図る場を設け、新たな共働の創出のきっかけづくりを行った。 - 開催場所…大野城市まどかぴあ 【収支報告】 - 収入(県委託費) 440,440円 - 支出(人件費、施設使用料等) 440,440円 ※NPO法人共働のまち大野城全体(4コミ全体)で受託、実施		

事業名	オリジナルグッズ販売	参加人数	※4コミ全体で実施
実施時期	令和7年5月～令和8年3月	実施回数	1回
事業内容	【事業目的】 ・大野城市PRキャラクター「大野ジョー」を活用し、市内外に向けて大野城市のPRに努めることにより、地域の活性化やコミュニティセンターの利用促進につなげる 【事業内容】 ・大野ジョー君のイラスト、ロゴ付きTシャツの作成及び販売。 【収支報告】 ・収入（Tシャツ販売売上） @2,000×233枚 349,500円 ・支出（Tシャツ制作費） @1,650×265枚 437,250円 ・収支 ▲87,750円 ※収支は4コミュニティセンター全体のもの		

事業名	南コミュニティセンター清涼飲料水自動販売機設置等事業	参加人数	－
実施時期	令和7年4月1日から令和8年3月31日	実施回数	－
事業内容	【事業目的】 ・清涼飲料水自動販売機を設置し、南コミュニティセンター利用者へのサービスの提供を行う ・災害時避難所開設時の飲料水提供を行う 【事業内容】 ・自動販売機及び災害グッズ収納付クリーンボックス※等の設置 ※災害発生時に配布可能な飲料水の備蓄分を業者が収納 【収益報告】 ・手数料収益 566,697円		

【別添 4】

事業報告書

記入年月日	令和 8 年 4 月 30 日
報告期間	令和 7 年度

1. 施設の概要

施設名称	中央コミュニティセンター	所管課名	地域行政センター統括課
所在地	大野城市中央1丁目5番1号		
施設目的	市民と行政のパートナーシップによるまちづくり及び生涯学習活動の推進のための拠点施設		
施設概要 (敷地面積等)	敷地面積 4,633.74㎡ 延床面積 2,695.56㎡ 竣工 平成11年3月15日 構造 鉄筋コンクリート造(一部鉄骨)、地上2階建		

2. 指定管理者の概要

名称	NPO法人共働のまち大野城	代表者名	理事長 穴井 芳春
所在地	大野城市南ヶ丘5丁目9番1号		
電話番号	092-596-0686	FAX番号	092-596-0348

3. 指定管理の概要

指定期間	令和 4 年 4 月 1 日 ~ 令和 9 年 3 月 31 日		
開園・館時間	午前9時から午後9時まで	休園・館日	毎月第3火曜日、年末年始(12/28~1/4)
管理体制 (職員数、勤務体制等)	①施設管理部:班長1名、班員1名、パート10名 ②事業部:班長1名、班員3名、補助員1名 ③勤務時間:午前8時30分~午後9時30分のシフト勤務(常勤職員 7時間45分、パート4時間30分(3交代制))		
管理業務の内容	1. 受付案内業務 2. 施設管理運營業務 3. 共働事業運營業務 4. 施設維持管理業務 5. 管理を行う施設を拠点として行う各種コミュニティ振興事業 6. 利用状況及び維持管理に関する業務報告に関すること 7. その他市が定める業務		
再委託の有無	☒ あり ☐ なし	再委託先の業務名	エレベーター保守点検業務、雨水処理施設維持管理業務、空調設備保守点検業務、消防設備保守点検業務、自家用電気工作物保守点検業務、自動扉開閉装置保守点検業務、可搬型発電機保守点検業務、バスケットゴール保守点検業務、舞台吊物保守点検業務、電動ステージ保守点検業務、可動椅子保守点検業務、赤道儀及び望遠鏡(天体ドーム)保守点検業務、害虫駆除業務、機械警備業務、樹木管理業務、塵芥収集業務、清掃業務、保安管理業務、マット等賃貸業務

4. 施設の利用状況

利用人数	142,556 人
利用者内訳	ふれあいホール 42,306人 多目的室 21,562人 視聴覚室 6,290人 研修室 22,279人 交流室 9,606人 談話室 8,454人 調理コーナー 39人 個人使用 12,781人 その他 19,278人

5. 収支状況

指定管理者 の収入	総額	52,833 千円	(内訳)	指定管理者交付金	44,129 千円
				利用料金収入	7,086 千円
				自主事業収入	992 千円
				その他収入	626 千円
指定管理者 の支出	総額	53,583 千円	(内訳)	人件費	30,696 千円
				事務費	7,231 千円
				管理費	15,538 千円
				その他支出	118 千円
当期純利益	-750 千円	前期繰越損益	33,772 千円	当期未処理損益	1,088 千円

※前期繰越損益及び当期未処理損益は4コミュニティセンターの合計額

6. 市民や利用者の満足度の把握状況

アンケート実施の有無	☒ 実施した ☐ 実施せず	アンケート実施時期	令和8年1月13日～1月27日
アンケート の内容及 び結果	施設利用者に対する施設・サービスの満足度や必要度を調査するもの 結果は別紙のとおり		

7. 法令等遵守、個人情報保護に関する取組状況

法令等遵守に関する規定や研修	☒ 行動計画やガイドライン等の策定あり ☐ 職員に対する研修あり ☐ 特になし
個人情報保護に関する規定や研修	☒ 行動計画やガイドライン等の策定あり ☒ 職員に対する研修あり ☐ 特になし

8. 施設管理に関する取組状況

施設管理に関する規定や研修	☒ 行動計画やガイドライン等の策定あり ☐ 職員に対する研修あり ☐ 特になし
(具体的取組内容) 定期的に管理施設の点検を行い、維持保全のため次のとおり修繕を行った。 令和7年4月 男子更衣室シャワー水栓修繕 令和7年5月 天窓漏水修繕 令和7年6月 補給水槽修繕 令和7年6月 事務室他照明修繕 令和7年8月 地域行政センター照明修繕 令和7年8月 ふれあいホール3階南電動カーテンレール修繕 令和7年9月 エレベーターかごガイドローラー交換修繕 令和7年9月 多目的室電動ステージ用部品及び操作リモコン交換修繕 令和7年9月 ふれあいホールバレーボールコートライン修繕 令和7年11月 地域行政センターコンセント修繕 令和7年11月 空調室外機(GHP-1)冷却水ポンプ他取替修繕 令和7年12月 男子更衣室洗面台修繕 令和8年2月 地域行政センター窓ガラスフィルム修繕 令和8年2月 個人使用用卓球台修繕 令和8年3月 1階PS内掃除流し詰まり修繕 令和8年3月 ふれあいホール床換気口修繕 令和8年3月 1階男女更衣室シャワー混合栓修繕	

9. 防犯、防災、危機管理に関する取組状況

防犯、防災、危機管理に関する規定や研修	☒ 行動計画やガイドライン等の策定あり ☒ 職員に対する研修あり ☐ 特になし
(具体的取組内容) ①消防法による消防訓練(年2回) …対象:全職員、目的:火災発生時における来館者の安全確保及び対応力向上を図る ②可搬型発電機の操作訓練 …対象:常勤職員、目的:停電時に自家発電設備を速やかに稼働させる為の動作確認及び手順の検証 ③救急救命講習 …対象:全職員、目的:傷病者への適切な対応及びAEDによる人命救助の対応力向上を図る ④防災士取得及び研修への参加…対象:常勤職員、目的:災害時の対応力強化及び防災意識の維持 ⑤不審者対応訓練…対象:全職員、目的:緊急時(不審者が来館した場合)の対応力強化	

10. 衛生管理に関する取組状況

衛生管理に関する規定や研修	☒ 行動計画やガイドライン等の策定あり	☐ 職員に対する研修あり	☐ 特になし
(具体的取組内容) ◇感染症対策及び衛生管理の強化 体調不良者が発生した場合には適切な処置が迅速に行えるよう体制を整え、館内の感染症対策及び衛生管理の強化を図った。 ・施設内の各所に消毒液の設置 ・防護服及び吐瀉物処理用キット(消毒)の常備 ◇館内外の清掃 ・館内外を清潔に保つため、専門業者による日常清掃、定期清掃を行う			

11. 職員の育成・研修の実施状況

【内部研修】4件 48人参加(防犯、発電機、AEDなど) 施設管理職員及び窓口職員を対象に警察署による防犯講習と不審者対応訓練や、災害時の停電を想定した可搬型発電機切替訓練を実施し、緊急時の対応力強化、防犯意識の向上につながった。 【外部研修】34件 参加(ボランティア・共働について、AI、ハラスメント、防災など) 市内外、多様な分野への研修に参加し、得た知識・スキルを現場で活用、実践することができた。 (地域力UP講座 や自主事業の実施) 【視察】4件(ミリカローデン那珂川、福津市「キッカケラボ」2回、宗像ボランティアセンター) 近隣の類似施設を視察し、同施設における効果的な館内掲示や季節ごとの装飾、窓口でのより良い受付方法等を参考に見直しを行い、業務の効率化に務めた。 また、市民活動センターの視察では、助成事業の運営について学び、事業運営体制の強化につながった。 ※研修は4コミュニティセンター全体で実施しているため、実施件数及び参加者数は全コミ合計

12. 施設の利用促進に関する実施状況

・施設や実施イベントの情報発信: コミュニティセンターHP、コミ通信、市広報掲載、法人HP ・コミュニティセンター利用状況発信: アプリ風HP「すまっぼん」、コミュニティセンターデジタルサイネージ ・窓口案内: 来館者に対して市のイベント、講座等の案内・声掛けを行うほか、来館者の希望室場が予約等により利用できない場合、他コミュニティセンターの空き状況も伝えるなど、包括的な案内・声掛けを行っている。

13. 地域協働に関する取組状況

◇中央地区コミュニティ運営協議会の運営補助及び主催事業への協力、共働 ・主催事業への支援、協力(中央こども広場のイベント周知を法人の各種SNSで複数回実施) ・共働(アンビシャス広場での「キットパス体験会」の開催) ◇中央地区7区(公民館) ・連携強化のため、各区(公民館)が主催する行事(夏祭り等)への参加 ◇三者連携会議の実施 ・中央地区コミュニティ運営協議会、地域行政センター統括課との三者連携会議を実施。情報共有を密に行い、相互連携の体制を強化している ・総ぐるみ防災訓練での役割分担や現場下見、マニュアルの見直しを行った

14. 環境への配慮に関する取組状況

【職員による取組】 ・ごみ分別の徹底 ・エコスタイルの実施 ・庁用車のエコドライブの励行 ・使用していない部屋、通路等のこまめな消灯 ・冷暖房温度設定 【来館者への呼びかけ・取組】 ・古紙回収 ・ペットボトルキャップ回収(塵芥業者との共働事業。再利用及びコミセン等の施設への絵本寄付)
--

15. 改善事例及び今後の改善課題とその対策

◇定例会議の実施(1回/月)	
施設管理担当者による会議を実施。各コミに寄せられた利用者の声や施設使用上の問題を持ち寄り、解決策を協議するとともに、以下の「改善事例」のような利用者満足度向上に向けた改善につなげている。	
◇改善事例	
・キャッシュレス決済の導入…利用者の利便性向上を目的として導入。インターネット予約時に利用可能 ※令和7年度中に協議、調整を行い、令和8年4月より開始	
・会議室の利用時間の延長…多くの利用者からの要望を受け、利用時間の延長を行った。空き部屋の有効利用や稼働率の上昇につなげた。	
◇今後の改善課題とその対策	
・「予防保全型維持管理委員会」の立ち上げ 施設の老朽化、経年劣化による不具合箇所の散見に伴い、早めに不良箇所を確認・修繕していくことを目的として組織を立ち上げ、複数の視点で定期的な点検を行っている。なお、点検時に確認した不良箇所は市担当課への情報共有や点検業者との情報交換を密に行うこととしている。備品についても同様に経年劣化が見受けられるため、市貸与備品、法人独自の備品ともに、現状確認と台帳の整理を継続する。	
・利用者ニーズへの対応 利用者アンケートや、窓口での利用者からの声をもとに、施設の環境整備やルールの改訂などを今後も引き続き行っていく。また、更なる利用者の増加や利用満足度の向上を図るため、利用者アンケートの実施期間延長や、半期ごとの実施、WEBアンケートの実施を含め、利用者の声を多く集める方法を検討する。	

16. 指定管理事業実施状況(報告期間年度分)【※枠が足りない場合は、適宜追加してください。】

10. 指定管理事業実施状況(報告期間)年度別【条件】定がない場合は、適宜追加してください。】

事業名	中間支援及び相談養成事業		新規・継続	☐ 新規事業 ☒ 継続事業	
実施時期	令和7年4月1日～令和8年3月31日		実施回数	相談件数:27件	
対象人数	-		参加人数	相談者数・講座参加者数合計:47人	
事業費計	608,705 円	うち事業者負担	608,705 円	うち参加者負担	円
事業内容	【中間支援】 パートナーシップによるまちづくりの推進を目的とし、企業や地域で活動している団体と個人、行政等を適切に結び、更なる地域活動の発展や活性化につなげていく役割を担う。 【相談養成事業】 地域で活動している方(団体・個人)からの団体運営や人材(ボランティア)集めなどの相談に対し、アドバイスをを行う。 【R7年度実施内容】 ・相談受付(常時) ・まちづくり相談会の開催(主催イベント開催時に同時開催) ・まちづくり相談weekの開催(相談受付(PR)強化週間) ・地域力UP講座(第3回)				

事業名	大野城市市民公益活動促進プラットフォーム事業		新規・継続	☐ 新規事業	☐ 継続事業
実施時期	令和7年4月1日～令和8年3月31日		実施回数	活動登録数： 2,010※	
対象人数	個人登録者数:2,729名※ 団体数:35団体		参加人数	ポイント付与数:13,097 ※	
事業費計	3,672,822 円	うち事業者負担	3,672,822 円	うち参加者負担	円
事業内容	①から③までの仕組みを構築し、市民公益活動への参加促進や地域活動の活性化をするもの。 ①市民公益活動の参加促進を図るための『ポイント制度』 ②市民公益活動の見える化を図る『総合ポータルサイト』 ③活動団体同士がつながり、共に成長する『プラットフォーム連絡会議』 【R7年度実施内容】 ○事業説明、PR活動 ・総合教育会議にてPR ○市等との連携 ・市各課との連携強化(各課発行物への掲載…健康課、循環型社会推進課、団体登録…学校・地域連携課) ・心のふるさと館との連携(ふるさと館ショップクーポン券への交換窓口増加) ○連絡会議、支援等 ・プラットフォーム連絡会議 1回 ・登録団体支援75回 ※4地区を一つのシステムでまとめて管理をしているため、総数を按分。				

事業名	大野城市コミュニティ活動応援ファンド事業		新規・継続	☐ 新規事業	☒ 継続事業
実施時期	令和7年4月1日～令和8年3月31日		実施回数	相談件数 2件	
対象人数	—		参加人数	2事業	
事業費計	1,239,228 円	うち事業者負担	1,239,228 円	うち参加者負担	円
事業内容	一定の効果が期待できる「地域のためになる活動」や「地域課題解決のための事業」を主体的に実施する市民団体などに対して、その事業費の一部を予算の範囲内で助成するもの。 また、関係機関・団体との調整や活動に関するアドバイスなど側面的にサポートし、支援するもの。 【R7年度実施内容】 ・審査会 1回 ・決定通知書交付式 1回 ・事業実施報告会 1回 ※審査会等は全て4コミュニティセンター全体で実施				

事業名	買い物支援事業(買い物代行「ごきげんお届け便」)		新規・継続	☐ 新規事業	☒ 継続事業
実施時期	令和7年4月1日～令和8年3月31日		実施回数	注文件数:244件	
対象人数	—		参加人数	登録者数:46人	
事業費計	927,307 円	うち事業者負担	927,307 円	うち参加者負担	円
事業内容	重いものが持てない、インターネットが使えないなど日常の買い物にお困りな方を対象にイオンネットスーパーへの注文を代行する。大野城市、イオン大野城店、NPO法人共働のまち大野城の三者共働により事業を展開するもの。 【R7年度実施内容】 ・新たな買い物支援の研究・調査 ・「買い物支援ガイドブック」の再編集、発行(1,500部発行/全コミ合計) ・「イオンネットスーパー注文講座」の実施検討、協議				

事業名	使ってバンク「暮らしのサポート事業」		新規・継続	☐ 新規事業	☒ 継続事業
実施時期	令和7年4月1日～令和8年3月31日		実施回数	活動件数:1,160件	
対象人数	相談件数:1,231件		参加人数	おタスケさん登録者数:54人	
事業費計	5,687,597 円	うち事業者負担	5,503,197 円	うち参加者負担	184,400 円
事業内容	日常の中のちょっとした困りごと(ごみ捨て、草刈りなど)を抱えた手助けが欲しい人と、誰かを助けたい人(おタスケさん)をつなぎ、地域の中で支え合い、手助けを必要とする人の暮らしを、おタスケさん(地域のボランティア)と一緒にサポートするもの。 【R7年度実施内容】 ・おタスケさん交流会の実施 2回 (目的:活動意欲の向上、継続) ・おタスケさん新聞の発行 2回 (目的:事業実施(活動)状況の情報共有) ※活動件数等は上記のとおり				

事業名	サロン事業		新規・継続	☐ 新規事業	☒ 継続事業
実施時期	令和7年4月1日～令和8年3月31日		実施回数	20回(2サロン)	
対象人数	—		参加人数	199人(2サロン)	
事業費計	432,372 円	うち事業者負担	432,372 円	うち参加者負担	円
事業内容	地域住民の居場所づくり、参加者の交流を目的としているほか、サロン事業を通して地域活動を担う人材の発掘や育成につなげるもの。 【R7年度実施サロン】 ①抹茶カフェサロン ②ゆったりヨガサロン				

事業名	天体観測事業		新規・継続	☐ 新規事業	☒ 継続事業
実施時期	令和7年4月1日～令和8年3月31日		実施回数	4回	
対象人数	—		参加人数	参加者117人/ボランティア参加0人	
事業費計	1,055,142 円	うち事業者負担	1,055,142 円	うち参加者負担	円
事業内容	スタードームまどかや出張観望会などを通じて天体に対する関心を高め、青少年の育成を図るもの。 業務委託業者やボランティアが中心となり、定期的な星空観望会や天体講座、天体ボランティア養成講座、出張観望会などを実施している。 【R7年度実施内容】 ・ランドセルクラブ(出前講座) 4回				

事業名	中央コミュニティセンター管理運営	新規・継続	☐ 新規事業	☒ 継続事業
実施時期	令和7年4月1日～令和8年3月31日	実施回数	休館日(第3火曜日、12/28～1/4)以外	
対象人数	—	参加人数	142,556人	
事業費計	37,349,284 円	うち事業者負担	30,262,824 円	うち参加者負担 7,086,460 円
事業内容	コミュニティセンターの利用者が安全かつ快適に利用できるよう、施設の維持管理及び運営を行うもの。 【施設管理】 ・施設及び備品の管理、修繕 ・再委託業務(清掃、警備、各種設備の保守点検等)による館内外の適正な管理 【施設運営】 ・各室場の貸出や設備の貸出 ・予約等の受付業務 ・市主催業務(集団検診、選挙(期日前投票所)等)実施時の案内補助や、他の施設利用者との調整 【その他】 ・防災士資格を保有する職員の配置(災害時の避難所対応力向上のため)			

事業名	指定管理者提案事業(施設利用促進・生涯学習事業)	新規・継続	☐ 新規事業	☒ 継続事業
実施時期	令和7年4月1日～令和8年3月31日	実施回数		
対象人数	ボランティア数:7人	参加人数	581人	
事業費計	7,276 円	うち事業者負担	7,276 円	うち参加者負担 円
事業内容	多様な主体にコミュニティセンターを活用してもらい、コミュニティセンターの利用促進や生涯学習を推進するもの。(指定管理者が自ら企画して実施している。) 【R7年度実施内容】 ・プレイスアミーゴ…学生を対象とした学習支援。軽食の提供や、ボランティアによる学習指導を実施。参加者 21名 ・キッズ画伯展…幼児や小学生による館内装飾(キットパスアート)を開催。参加者 117名 ・ロビーコンサート…施設利用団体による、ロビーコンサートを開催。参加者 82名 ・絵本の読み聞かせ会…未就学児を対象とした読み聞かせ会を定期開催。参加者 89名 ・夏休みシールラリー…未就学～小学生を対象として、館内を巡ってシールを集めるシールラリーを開催。参加者 272名 ・まどかぴあ図書館の本の設置…まどかぴあ図書館のPR等を目的として、団体利用を活用して本や雑誌を20冊ずつロビーに設置。毎月1回入替 ・書道展…中央コミュニティセンターを利用している団体による、小学生の書道展を実施。 ・館内装飾…来館者に楽しんでいただくことを目的として、季節ごとに館内の装飾を行った			

事業名	まちづくり活動及びコミュニティセンター情報発信事業		新規・継続	☐ 新規事業	☐ 継続事業
実施時期	令和7年4月1日～令和8年3月31日		実施回数	更新回数:213回	
対象人数	-		参加人数	13,024pv(デジタル媒体総閲覧数)	
事業費計	1,035,094 円	うち事業者負担	1,035,094 円	うち参加者負担	円
事業内容	ホームページやSNSなどの媒体を通してまちづくり活動や実施事業、コミュニティセンターの情報発信を効果的に行うもの。 ①すまっぽん(アプリ風ホームページ) 施設使用状況を前日に更新し、4つのコミュニティセンター施設利用状況の発信強化及び共有化を図った。アクセス数 3,120pv ②Instagram タイムリーかつ広域にまちづくりに関する情報を発信した。 フォロワー数168人、閲覧数 3,517 pv ③Facebook ツールを活用した情報共有を行い、事業のPR及び周知を実施した。 フォロワー数 75人、閲覧数 972pv ④LINE 「投稿」による積極的な情報発信・拡散を活用し、事業のPR及び周知を行った。 ターゲットリーチ 125人×30回=3,750pv(登録者のうち配信許可されている人数) ⑤コミュニティセンターホームページ HPを活用し、パートナーシップ活動支援センター及び、コミュニティセンターの情報発信力強化を図った。閲覧数 1,665pv ⑥コミュニティ通信 11回/年 ⑦各公民館へ掲示依頼12回/年 ⑧市広報掲載11回(各事業単位での掲載となるため、全コミュニティセンター共通の数値) ※デジタル媒体(「参加人数」及び①～⑤)については、全て4つのコミュニティセンターが一つのアカウントで管理をしているため、総数÷4の数値				

17. 自主事業実施状況

事業名	コラボミーティング	参加人数	36人
実施時期	令和8年1月18日(土)	実施回数	1回
事業内容	福岡県が主催し、運営を各自治体と「共働の推進」や「中間支援」の役割を担う団体が受託し実施する事業。令和7年度は大野城市(NPO法人共働のまち大野城)と福津市(きっかけラボ)で開催。大野城市での開催時は、県内各所から多くの参加申込みがあり、当初の定員数を超える人数での開催となった。 【事業目的】 - 県内各地域における多様な主体の共働を促進するため、各主体の出会いの場を設けることで、共働による社会課題の解決に向けた取組につなげる。 - 県と市で共働実施することで、地域課題や社会課題の解決に向けて、より地域の実情に応じた事業とするとともに、これまでの市町村事業とは異なる層へのアプローチを行い、パートナーシップ活動支援センターの更なる発展につなげる。 【事業内容】 - 事例紹介及び「共働」についての説明 - ワークショップ…多様な主体の専門性から来る強みを活かし、それぞれができることを考えるとともに、新しい視点を発見するためのワークショップを行った。 - 交流会(名刺交換会)…参加者同士の交流を図る場を設け、新たな共働の創出のきっかけづくりを行った。 - 開催場所…大野城市まどかぴあ 【収支報告】 - 収入(県委託費) 440,440円 - 支出(人件費、施設使用料等) 440,440円 ※NPO法人共働のまち大野城全体(4コミ全体)で受託、実施		

事業名	オリジナルグッズ販売	参加人数	※4コミ全体で実施
実施時期	令和7年5月～令和8年3月	実施回数	1回
事業内容	【事業目的】 ・大野城市PRキャラクター「大野ジョー」を活用し、市内外に向けて大野城市のPRに努めることにより、地域の活性化やコミュニティセンターの利用促進につなげる 【事業内容】 ・大野ジョー君のイラスト、ロゴ付きTシャツの作成及び販売。 【収支報告】 ・収入(Tシャツ販売売上) @2,000×233枚 349,500円 ・支出(Tシャツ制作費) @1,650×265枚 437,250円 ・収支 ▲87,750円 ※収支は4コミュニティセンター全体のもの		

事業名	中央コミュニティセンター清涼飲料水自動販売機設置等事業	参加人数	-
実施時期	令和7年4月1日から令和8年3月31日	実施回数	-
事業内容	【事業目的】 ・清涼飲料水自動販売機を設置し、中央コミュニティセンター利用者へのサービスの提供を行う ・災害時避難所開設時の飲料水提供を行う 【事業内容】 ・自動販売機及び災害グッズ収納付クリーンボックス※等の設置 ※災害発生時に配布可能な飲料水の備蓄分を業者が収納 【収益報告】 ・手数料収益 291,614円		

【別添4】

事業報告書

記入年月日	令和 8 年 4 月 30 日
報告期間	令和 7 年度

1. 施設の概要

施設名称	東コミュニティセンター	所管課名	地域行政センター統括課
所在地	大野城市大池2丁目2番1号		
施設目的	市民と行政のパートナーシップによるまちづくり及び生涯学習活動の推進のための拠点施設		
施設概要 (敷地面積等)	敷地面積 6,476.08㎡ 延床面積 2,795.27㎡ 竣工 平成16年1月20日 構造 鉄筋コンクリート造(一部鉄骨)、地上2階建		

2. 指定管理者の概要

名称	NPO法人共働のまち大野城	代表者名	理事長 穴井 芳春
所在地	大野城市南ケ丘5丁目9番1号		
電話番号	092-596-0686	FAX番号	092-596-0348

3. 指定管理の概要

指定期間	令和 4 年 4 月 1 日 ~ 令和 9 年 3 月 31 日		
開園・館時間	午前9時から午後9時まで	休園・館日	毎月第3火曜日、年末年始(12/28~1/4)
管理体制 (職員数、勤務体制等)	①施設管理部:班長1名、班員1名、パート9名(令和8年2~3月は、班長退職に伴う引継ぎのため、班員2名体制(1名増員)) ②事業部:部長1名、班長1名、班員2名 ③勤務時間:午前8時30分~午後9時30分のシフト勤務(常勤職員 7時間45分、パート4時間30分(3交代制))		
管理業務の内容	1. 受付案内業務 2. 施設管理運營業務 3. 共働事業運營業務 4. 施設維持管理業務 5. 管理を行う施設を拠点として行う各種コミュニティ振興事業 6. 利用状況及び維持管理に関する業務報告に関すること 7. その他市が定める業務		
再委託の有無	☒ あり ☐ なし	再委託先の業務名	エレベーター保守点検業務、雨水処理施設維持管理業務、空調設備保守点検業務、消防設備保守点検業務、自家用電気工作物保守点検業務、自動扉開閉装置保守点検業務、可搬型発電機保守点検業務、バスケットゴール保守点検業務、舞台吊物保守点検業務、電動ステージ保守点検業務、可動椅子保守点検業務、赤道儀及び望遠鏡(天体ドーム)保守点検業務、害虫駆除業務、機械警備業務、樹木管理業務、塵芥収集業務、清掃業務、保安管理業務、マツ等賃貸業務

4. 施設の利用状況

利用人数	106,054 人
利用者内訳	ふれあいホール 39,523人 多目的室 20,598人 視聴覚室 4,254人 研修室 9,806人 交流室 3,843人 談話室 2,937人 調理コーナー 179人 個人使用 14,351人 その他 10,563人

5. 収支状況

指定管理者 の収入	総額		(内訳)	指定管理者交付金	51,638 千円
	58,990 千円	利用料金収入		5,735 千円	
		自主事業収入		991 千円	
		その他収入		626 千円	
指定管理者 の支出	総額		(内訳)	人件費	34,398 千円
	57,669 千円	事務費		6,983 千円	
		管理費		16,170 千円	
		その他支出		118 千円	
当期純利益	1,321 千円	前期繰越損益	33,772 千円	当期未処理損益	1,088 千円

※前期繰越損益及び当期未処理損益は4コミュニティセンターの合計額

6. 市民や利用者の満足度の把握状況

アンケート実施の有無	☒ 実施した ☐ 実施せず	アンケート実施時期	令和8年1月13日～1月27日
アンケートの内容及び結果	施設利用者に対する施設・サービスの満足度や必要度を調査するもの 結果は別紙のとおり		

7. 法令等遵守、個人情報保護に関する取組状況

法令等遵守に関する規定や研修	☒ 行動計画やガイドライン等の策定あり ☐ 職員に対する研修あり ☐ 特になし
個人情報保護に関する規定や研修	☒ 行動計画やガイドライン等の策定あり ☒ 職員に対する研修あり ☐ 特になし

8. 施設管理に関する取組状況

施設管理に関する規定や研修	☒ 行動計画やガイドライン等の策定あり ☐ 職員に対する研修あり ☐ 特になし
(具体的取組内容) 令和7年5月 ふれあいホール卓球台修繕 令和7年6月 多目的室網戸貼替 令和7年6月 交流室クロス貼替 令和7年6月 多目的室倉庫のドア修繕 令和7年6月 屋上自家発電設備燃料センサー交換修繕 令和7年8月 談話室ブラインド修繕 令和7年10月 ふれあいホール暗幕修繕 令和7年10月 1階多目的トイレの自動ドア修繕 令和7年10月 ふれあいホール卓球台修繕 令和7年10月 ふれあいホール卓球台修繕 令和7年10月 ふれあいホール暗幕修繕 令和8年1月 正面出入口内側自動ドア修繕 令和8年1月 ロビー用テーブル修繕 令和8年1月 学習コーナー空調機修繕 令和8年2月 ふれあいホールバスケットゴール修繕 令和8年3月 1階男女更衣室シャワー混合栓修繕	

9. 防犯、防災、危機管理に関する取組状況

防犯、防災、危機管理に関する規定や研修	☒ 行動計画やガイドライン等の策定あり ☒ 職員に対する研修あり ☐ 特になし
(具体的取組内容) ①消防法による消防訓練(年2回) …対象:全職員、目的:火災発生時における来館者の安全確保及び対応力向上を図る ②可搬型発電機の操作訓練 …対象:常勤職員、目的:停電時に自家発電設備を速やかに稼働させる為の動作確認及び手順の検証 ③救急救命講習 …対象:全職員、目的:傷病者への適切な対応及びAEDによる人命救助の対応力向上を図る ④防災士取得及び研修への参加…対象:常勤職員、目的:災害時の対応力強化及び防災意識の維持 ⑤不審者対応訓練…対象:全職員、目的:緊急時(不審者が来館した場合)の対応力強化	

10. 衛生管理に関する取組状況

衛生管理に関する規定や研修	☒ 行動計画やガイドライン等の策定あり	☐ 職員に対する研修あり	☐ 特になし
(具体的取組内容)			
◇感染症対策及び衛生管理の強化 体調不良者が発生した場合には適切な処置が迅速に行えるよう体制を整え、館内の感染症対策及び衛生管理の強化を図った。 ・施設内の各所に消毒液の設置 ・防護服及び吐瀉物処理用キット(消毒)の常備			
◇館内外の清掃 ・館内外を清潔に保つため、専門業者による日常清掃、定期清掃を行う			

11. 職員の育成・研修の実施状況

【内部研修】4件 48人参加(防犯、発電機、AEDなど) 施設管理職員及び窓口職員を対象に警察署による防犯講習と不審者対応訓練や、災害時の停電を想定した可搬型発電機切替訓練を実施し、緊急時の対応力強化、防犯意識の向上につながった。
【外部研修】34件 参加(ボランティア・共働について、AI、ハラスメント、防災など) 市内外、多様な分野への研修に参加し、得た知識・スキルを現場で活用、実践することができた。 (地域力UP講座 や自主事業の実施)
【視察】4件(ミリカローデン那珂川、福津市「キッカケラボ」2回、宗像ボランティアセンター) 近隣の類似施設を視察し、同施設における効果的な館内掲示や季節ごとの装飾、窓口でのより良い受付方法等を参考に直しを行い、業務の効率化に務めた。 また、市民活動センターの視察では、助成事業の運営について学び、事業運営体制の強化につながった。 ※研修は4コミュニティセンター全体で実施しているため、実施件数及び参加者数は全コミ合計

12. 施設の利用促進に関する実施状況

・施設や実施イベントの情報発信:コミュニティセンターHP、コミ通信、市広報掲載、法人HP
・コミュニティセンター利用状況発信:アプリ風HP「すまっぽん」、コミュニティセンターデジタルサイネージ
・窓口案内:来館者に対して市のイベント、講座等の案内・声掛けを行うほか、来館者の希望室場が予約等により利用できない場合、他コミュニティセンターの空き状況も伝えるなど、包括的な案内・声掛けを行っている。

13. 地域協働に関する取組状況

◇東地区コミュニティ運営協議会の運営補助及び主催事業への協力、共働 ・各種会議等への出席(まちづくり・人づくり実行委員会、こども・若者対策実行委員会、包括支援対策実行委員会 等) ・主催事業への支援、協力(行方不明者捜索訓練、れくスポ祭 等) ・共働(つながフェス@東コミ)
◇東地区7区(公民館) ・連携強化のため、各区(公民館)が主催する行事(夏祭り等)への参加
◇三者会議の実施 ・東地区コミュニティ運営協議会、地域行政センター統括課との三者会議を実施。情報共有を密に行い、連携の体制を強化している

14. 環境への配慮に関する取組状況

【職員による取組】 ・ごみ分別の徹底 ・エコスタイルの実施 ・庁用車のエコドライブの励行 ・使用していない部屋、通路等のこまめな消灯 ・冷暖房温度設定
【来館者への呼びかけ・取組】 ・古紙回収 ・ペットボトルキャップ回収(塵芥業者との共働事業。再利用及びコミセン等の施設への絵本寄付)

15. 改善事例及び今後の改善課題とその対策

◇定例会議の実施(1回/月)	施設管理担当者による会議を実施。各コミに寄せられた利用者の声や施設使用上の問題を持ち寄り、解決策を協議するとともに、以下の「改善事例」のような利用者満足度向上に向けた改善につなげている。
◇改善事例	・キャッシュレス決済の導入…利用者の利便性向上を目的として導入。インターネット予約時に利用可能 ※令和7年度中に協議、調整を行い、令和8年4月より開始 ・会議室の利用時間の延長…多くの利用者からの要望を受け、利用時間の延長を行った。空き部屋の有効利用や稼働率の上昇につなげた。
◇今後の改善課題とその対策	・「予防保全型維持管理委員会」の立ち上げ 施設の老朽化、経年劣化による不具合箇所の散見に伴い、早めに不良箇所を確認・修繕していくことを目的として組織を立ち上げ、複数の視点で定期的な点検を行っている。なお、点検時に確認した不良箇所は市担当課への情報共有や点検業者との情報交換を密に行うこととしている。備品についても同様に経年劣化が見受けられるため、市貸与備品、法人独自の備品ともに、現状確認と台帳の整理を継続する。 ・利用者ニーズへの対応 利用者アンケートや、窓口での利用者からの声をもとに、施設の環境整備やルールの改訂などを今後も引き続き行っていく。また、更なる利用者の増加や利用満足度の向上を図るため、利用者アンケートの実施期間延長や、半期ごとの実施、WEBアンケートの実施を含め、利用者の声を多く集める方法を検討する。

16. 指定管理事業実施状況(報告期間年度分)【※枠が足りない場合は、適宜追加してください。】

10. 指定管理事業実施状況(報告期間年度別)【条件】指定管理事業は、追加追加していい。						
事業名	中間支援及び相談養成事業			新規・継続	☐ 新規事業	☒ 継続事業
実施時期	令和7年4月1日～令和8年3月31日			実施回数	相談件数:41件	
対象人数	-			参加人数	相談者数・講座参加者数合計:61人	
事業費計	609,215 円	うち事業者負担	609,215 円	うち参加者負担	円	
事業内容	【中間支援】 パートナーシップによるまちづくりの推進を目的とし、企業や地域で活動している団体と個人、行政等を適切に結び、更なる地域活動の発展や活性化につなげていく役割を担う。					
	【相談養成事業】 地域で活動している方(団体・個人)からの団体運営や人材(ボランティア)集めなどの相談に対し、アドバイスをを行う。 【R7年度実施内容】 ・相談受付(常時) ・まちづくり相談会の開催(主催イベント開催時に同時開催) ・まちづくり相談weekの開催(相談受付(PR)強化週間) ・地域力UP講座(第1回)					

事業名	大野城市市民公益活動促進プラットフォーム事業		新規・継続	☐ 新規事業	☒ 継続事業
実施時期	令和7年4月1日～令和8年3月31日		実施回数	活動登録数:804回 ※	
対象人数	個人登録者数:1,091名※ 団体数:14団体		参加人数	ポイント付与数: 5,239※	
事業費計	3,313,894 円	うち事業者負担	3,313,894 円	うち参加者負担	円
事業内容	①から③までの仕組みを構築し、市民公益活動への参加促進や地域活動の活性化をするもの。 ①市民公益活動の参加促進を図るための『ポイント制度』 ②市民公益活動の見える化を図る『総合ポータルサイト』 ③活動団体同士がつながり、共に成長する『プラットフォーム連絡会議』 【R7年度実施内容】 ○事業説明、PR活動 ・総合教育会議にてPR ○市等との連携 ・市各課との連携強化(各課発行物への掲載…健康課、循環型社会推進課、団体登録…学校・地域連携課) ・心のふるさと館との連携(ふるさと館ショップクーポン券への交換窓口増加) ○連絡会議、支援等 ・プラットフォーム連絡会議 1回 ・登録団体支援20回 ※4地区を一つのシステムでまとめて管理をしているため、総数を按分。				

事業名	大野城市コミュニティ活動応援ファンド事業	新規・継続	☐ 新規事業	☒ 継続事業
実施時期	令和7年4月1日～令和8年3月31日	実施回数	相談件数 3件	
対象人数	—	参加人数	2事業	
事業費計	1,239,678 円	うち事業者負担	1,239,678 円	うち参加者負担 円
事業内容	一定の効果が期待できる「地域のためになる活動」や「地域課題解決のための事業」を主体的に実施する市民団体などに対して、その事業費の一部を予算の範囲内で助成するもの。 また、関係機関・団体との調整や活動に関するアドバイスなど側面的にサポートし、支援するもの。 【R7年度実施内容】 ・審査会 1回 ・決定通知書交付式 1回 ・事業実施報告会 1回 ※審査会等は全て4コミュニティセンター全体で実施			

事業名	買い物支援事業(買い物代行「ごきげんお届け便」)	新規・継続	☐ 新規事業	☒ 継続事業
実施時期	令和7年4月1日～令和8年3月31日	実施回数	注文件数:116件	
対象人数	—	参加人数	登録者数:26人	
事業費計	927,307 円	うち事業者負担	927,307 円	うち参加者負担 円
事業内容	重いものが持てない、インターネットが使えないなど日常の買い物にお困りな方を対象にイオンネットスーパーへの注文を代行する。大野城市、イオン大野城店、NPO法人共働のまち大野城の三者共働により事業を展開するもの。 【R7年度実施内容】 ・新たな買い物支援の研究・調査 ・「買い物支援ガイドブック」の再編集、発行(1,500部発行/全コミ合計) ・「イオンネットスーパー注文講座」の実施検討、協議 ※注文件数等は上記のとおり			

事業名	使ってバンク「暮らしのサポート事業」	新規・継続	☐ 新規事業	☒ 継続事業
実施時期	令和7年4月1日～令和8年3月31日	実施回数	活動件数:126件	
対象人数	相談件数:157件	参加人数	おたスケさん登録者数:36人	
事業費計	5,588,517 円	うち事業者負担	5,530,617 円	うち参加者負担 57,900 円
事業内容	日常の中のちょっとした困りごと(ごみ捨て、草刈りなど)を抱えた手助けが欲しい人と、誰かを助けてほしい人(おたスケさん)をつなぎ、地域の中で支え合い、手助けを必要とする人の暮らしを、おたスケさん(地域のボランティア)と一緒にサポートするもの。 【R7年度実施内容】 ・おたスケさん交流会の実施 2回 (目的:活動意欲の向上、継続) ・おたスケさん新聞の発行 2回 (目的:事業実施(活動)状況の情報共有) ※活動件数等は上記のとおり			

事業名	サロン事業	新規・継続	☐ 新規事業	☒ 継続事業
実施時期	令和7年4月1日～令和8年3月31日	実施回数	131回(4サロン)	
対象人数	—	参加人数	830人(4サロン)	
事業費計	445,922 円	うち事業者負担	445,922 円	うち参加者負担 円
事業内容	地域住民の居場所づくり、参加者の交流を目的としているほか、サロン事業を通して地域活動を担う人材の発掘や育成につなげるもの。 【R7年度実施サロン】 ①囲碁将棋サロン ②いきいきダーツサロン ③花とひと時サロン ④ぶくぶくサロン			

事業名	天体観測事業	新規・継続	☒ 新規事業	☒ 継続事業
実施時期	令和7年4月1日～令和8年3月31日	実施回数	2回	
対象人数	-	参加人数	参加者80人/ボランティア参加0人	
事業費計	1,055,142 円	うち事業者負担	1,055,142 円	うち参加者負担 円
事業内容	スタードームまどかや出張観望会などを通じて天体に対する関心を高め、青少年の育成を図るもの。 業務委託業者やボランティアが中心となり、定期的な星空観望会や天体講座、天体ボランティア養成講座、出張観望会などを実施している。 【R7年度実施内容】 ・ランドセルクラブ(出前講座) 2回 ※星空観望会や天体ボランティア養成講座は北コミュニティセンターにて実施。			

事業名	東コミュニティセンター管理運営	新規・継続	☐ 新規事業	☒ 継続事業
実施時期	令和7年4月1日～令和8年3月31日	実施回数	休館日(第3火曜日、12/28～1/4)以外	
対象人数	-	参加人数	106,054人	
事業費計	38,180,540 円	うち事業者負担	32,444,910 円	うち参加者負担 5,735,630 円
事業内容	コミュニティセンターの利用者が安全かつ快適に利用できるよう、施設の維持管理及び運営を行うもの。 【施設管理】 ・施設及び備品の管理、修繕 ・再委託業務(清掃、警備、各種設備の保守点検等)による館内外の適正な管理 【施設運営】 ・各室場の貸出や設備の貸出 ・予約等の受付業務 ・市主催業務(集団検診、選挙(期日前投票所)等)実施時の案内補助や、他の施設利用者との調整 【その他】 ・防災士資格を保有する職員の配置(災害時の避難所対応力向上のため)			

事業名	指定管理者提案事業(施設利用促進・生涯学習事業)	新規・継続	☒ 新規事業	☒ 継続事業
実施時期	令和7年4月1日～令和8年3月31日	実施回数	7回	
対象人数	ボランティア数:5人	参加人数	609人	
事業費計	7,956 円	うち事業者負担	-28,044 円	うち参加者負担 36,000 円
事業内容	多様な主体にコミュニティセンターを活用してもらい、コミュニティセンターの利用促進や生涯学習を推進するもの。(指定管理者が自ら企画して実施している。) 【R7年度実施内容】 ・絵本の読み聞かせ会…未就学児を対象とした読み聞かせ会を定期開催。参加者 53名 ・夏休みシールラリー…未就学～小学生を対象として、館内を巡ってシールを集めるシールラリーを開催。参加者 251名 ・書道展…東コミュニティセンター利用団体による、小学生の作品展示会を実施。閲覧者 238名 ・Canva講座…「地域力UP講座in東コミ」で実施した際、大変好評で受講できなかった方が多かったため、再度実施。参加者 20名 ・まどかぴあ図書館の本の設置…まどかぴあ図書館のPR等を目的として、団体利用を活用して本や雑誌を20冊ずつロビーに設置。毎月1回入替 ・館内装飾…来館者に楽しんでいただくことを目的として、季節ごとに館内の装飾を行った			

事業名	まちづくり活動及びコミュニティセンター情報発信事業		新規・継続	☒ 新規事業	☒ 継続事業
実施時期	令和7年4月1日～令和8年3月31日		実施回数	更新回数:213回	
対象人数	-		参加人数	13,024pv(デジタル媒体総閲覧数)	
事業費計	1,035,094 円	うち事業者負担	1,035,094 円	うち参加者負担	円
事業内容	ホームページやSNSなどの媒体を通してまちづくり活動や実施事業、コミュニティセンターの情報発信を効果的に行うもの。 ①すまっぽん(アプリ風ホームページ) 施設使用状況を前日に更新し、4つのコミュニティセンター施設利用状況の発信強化及び共有化を図った。アクセス数 3,120pv ②Instagram タイムリーかつ広域にまちづくりに関する情報を発信した。 フォロワー数168人、閲覧数 3,517 pv ③Facebook ツールを活用した情報共有を行い、事業のPR及び周知を実施した。 フォロワー数 75人、閲覧数 972pv ④LINE 「投稿」による積極的な情報発信・拡散を活用し、事業のPR及び周知を行った。 ターゲットリーチ 125人×30回=3,750pv(登録者のうち配信許可されている人数) ⑤コミュニティセンターホームページ HPを活用し、パートナーシップ活動支援センター及び、コミュニティセンターの情報発信力強化を図った。閲覧数 1,665pv ⑥コミュニティ通信 12回/年 ⑦各公民館へ掲示依頼12回/年 ⑧市広報掲載11回(各事業単位での掲載となるため、全コミュニティセンター共通の数値) ※デジタル媒体(「参加人数」及び①～⑤)については、全て4つのコミュニティセンターが一つのアカウントで管理をしているため、総数÷4の数値				

17. 自主事業実施状況

事業名	コラボミーティング	参加人数	36人
実施時期	令和8年1月18日(土)	実施回数	1回
事業内容	福岡県が主催し、運営を各自治体と「共働の推進」や「中間支援」の役割を担う団体が受託し実施する事業。令和7年度は大野城市(NPO法人共働のまち大野城)と福津市(きっかけラボ)で開催。大野城市での開催時は、県内各所から多くの参加申込みがあり、当初の定員数を超える人数での開催となった。 【事業目的】 ・県内各地域における多様な主体の共働を促進するため、各主体の出会いの場を設けることで、共働による社会課題の解決に向けた取組につなげる。 ・県と市で共働実施することで、地域課題や社会課題の解決に向けて、より地域の実情に応じた事業とするとともに、これまでの市町村事業とは異なる層へのアプローチを行い、パートナーシップ活動支援センターの更なる発展につなげる。 【事業内容】 ・事例紹介及び「共働」についての説明 ・ワークショップ…多様な主体の専門性から来る強みを活かし、それぞれができることを考えるとともに、新しい視点を発見するためのワークショップを行った。 ・交流会(名刺交換会)…参加者同士の交流を図る場を設け、新たな共働の創出のきっかけづくりを行った。 ・開催場所…大野城市まどかぴあ 【収支報告】 ・収入(県委託費) 440,440円 ・支出(人件費、施設使用料等) 440,440円 ※NPO法人共働のまち大野城全体(4コミ全体)で受託、実施		

事業名	オリジナルグッズ販売	参加人数	※4コミ全体で実施
実施時期	令和7年5月～令和8年3月	実施回数	1回
事業内容	【事業目的】 ・大野城市PRキャラクター「大野ジョー」を活用し、市内外に向けて大野城市のPRに努めることにより、地域の活性化やコミュニティセンターの利用促進につなげる 【事業内容】 ・大野ジョー君のイラスト、ロゴ付きTシャツの作成及び販売。 【収支報告】 ・収入（Tシャツ販売売上） @2,000×233枚 349,500円 ・支出（Tシャツ制作費） @1,650×265枚 437,250円 ・収支 ▲87,750円 ※収支は4コミュニティセンター全体のもの		
事業名	SORA-Q操作体験in東コミ	参加人数	47人
実施時期	令和7年8月25日（月）	実施回数	1
事業内容	【事業目的】 ・JAXAとタカラトミーが共同開発した「SORA-Q(変形型月面ロボットLEV-2)」の実物玩具を活用し、宇宙ロボットをテーマにした体験イベントを実施することで、子どもたちの好奇心や、学びの意欲を育てる。また、SORA-Qを通じて最先端の技術や月面探査への興味を広げる。 【事業内容】 ・SORA-Qの操作体験		
事業名	はじめてのCanva講座	参加人数	30人
実施時期	令和8年2月28日（土）	実施回数	1回
事業内容	【実施内容】 中村学園大学から講師依頼があり、「中村学園大学リカレント教育講座（卒業生の学び直しやキャリアアップを目的とした講座）」にて、当法人職員が講師としてCanva講座を実施。		
事業名	東コミュニティセンター清涼飲料水自動販売機設置等事業	参加人数	-
実施時期	令和7年4月1日から令和8年3月31日	実施回数	-
事業内容	【事業目的】 ・清涼飲料水自動販売機を設置し、東コミュニティセンター利用者へのサービスの提供を行う ・災害時避難所開設時の飲料水提供を行う 【事業内容】 ・自動販売機及び災害グッズ収納付クリーンボックス※等の設置 ※災害発生時に配布可能な飲料水の備蓄分を業者が収納 【収益報告】 ・手数料収益 412,458円		

【別添4】

事業報告書

記入年月日	令和 8 年 4 月 30 日
報告期間	令和 7 年度

1. 施設の概要

施設名称	北コミュニティセンター	所管課名	地域行政センター統括課
所在地	大野城市御笠川1丁目17番1号		
施設目的	市民と行政のパートナーシップによるまちづくり及び生涯学習活動の推進のための拠点施設		
施設概要 (敷地面積等)	敷地面積 7,274.39㎡ 延床面積 3,324.46㎡ 竣工 平成15年10月20日 構造 鉄筋コンクリート造(一部鉄骨)地上3階建		

2. 指定管理者の概要

名称	NPO法人共働のまち大野城	代表者名	理事長 穴井 芳春
所在地	大野城市南ヶ丘5丁目9番1号		
電話番号	092-596-0686	FAX番号	092-596-0348

3. 指定管理の概要

指定期間	令和 4 年 4 月 1 日 ~ 令和 9 年 3 月 31 日		
開園・館時間	午前9時から午後9時まで	休園・館日	毎月第3火曜日、年末年始(12/28~1/4)
管理体制 (職員数、勤務体制等)	①施設管理部:部長1名、班長1名、班員1名、パート9名(令和8年2~3月は、班長退職に伴う引継ぎのため、班員2名体制(1名増員)) ②事業部:班長1名、班員2名 ③勤務時間:午前8時30分~午後9時30分のシフト勤務(常勤職員 7時間45分、パート4時間30分(3交代制))		
管理業務の内容	1. 受付案内業務 2. 施設管理運営業務 3. 共働事業運営業務 4. 施設維持管理業務 5. 管理を行う施設を拠点として行う各種コミュニティ振興事業 6. 利用状況及び維持管理に関する業務報告に関すること 7. その他市が定める業務		
再委託の有無	☒ あり ☐ なし	再委託先の業務名	エレベーター保守点検業務、雨水処理施設維持管理業務、空調設備保守点検業務、消防設備保守点検業務、自家用電気工作物保守点検業務、自動扉開閉装置保守点検業務、可搬型発電機保守点検業務、バスケットゴール保守点検業務、舞台吊物保守点検業務、電動ステージ保守点検業務、可動椅子保守点検業務、赤道儀及び望遠鏡(天体ドーム)保守点検業務、害虫駆除業務、機械警備業務、樹木管理業務、塵芥収集業務、清掃業務、保安管理業務、マツ等賃貸業務、天体観測業務

4. 施設の利用状況

利用人数	123,254 人
利用者内訳	ふれあいホール 37,755人 多目的室 24,198人 視聴覚室 10,203人 研修室 15,009人 交流室 6,009人 談話室 5,639人 調理コーナー 666人 個人使用 11,830人 その他 10,610人 スタードームまどか 1,335人

5. 収支状況

指定管理者 の収入	総額	67,879 千円	(内訳)	指定管理者交付金	59,191 千円
				利用料金収入	7,069 千円
				自主事業収入	992 千円
				その他収入	627 千円
指定管理者 の支出	総額	66,454 千円	(内訳)	人件費	36,649 千円
				事務費	7,920 千円
				管理費	21,767 千円
				その他支出	118 千円
当期純利益	1,425 千円	前期繰越損益	33,772 千円	当期未処理損益	1,088 千円

※前期繰越損益及び当期未処理損益は4コミュニティセンターの合計額

6. 市民や利用者の満足度の把握状況

アンケート実施の有無	☒ 実施した ☐ 実施せず	アンケート実施時期	令和8年1月13日～1月27日
アンケート の内容及 び結果	施設利用者に対する施設・サービスの満足度や必要度を調査するもの 結果は別紙のとおり		

7. 法令等遵守、個人情報保護に関する取組状況

法令等遵守に関する規定や研修	☒ 行動計画やガイドライン等の策定あり ☐ 職員に対する研修あり ☐ 特になし
個人情報保護に関する規定や研修	☐ 行動計画やガイドライン等の策定あり ☒ 職員に対する研修あり ☐ 特になし

8. 施設管理に関する取組状況

施設管理に関する規定や研修	☒ 行動計画やガイドライン等の策定あり ☐ 職員に対する研修あり ☐ 特になし
(具体的取組内容) 令和7年4月 冷水機修繕 令和7年4月 宮添公園駐車場土壌整備 令和7年6月 研修室1倉庫錠前修繕 令和7年7月 1階女子便所他ベビーシート修繕 令和7年8月 プール棟前通路床タイル修繕 令和7年8月 南面カーテンウォールシール修繕 令和7年9月 多目的室暗幕修繕 令和7年10月 南側入口エントランスポーチ柱被覆材修繕 令和7年10月 南側通路床タイル修繕 令和7年10月 展示パネル修繕(多目的室) 令和7年10月 冷水機修繕 令和7年10月 宮添公園駐車場土壌整備 令和7年11月 天体ドーム内部床修繕 令和8年1月 エントランス屋根修繕 令和8年1月 壁コンセント取替工事(ふれあいホール) 令和8年2月 西側(御笠川側)駐車場修繕 令和8年2月 多目的室操作用リモートスイッチ修繕 令和8年2月 網戸張り替え(ふれあいホール及び更衣室) 令和8年2月 1階男子トイレベビーチェア修繕 令和8年3月 1F～2F階段室踊り場手摺修繕	

9. 防犯、防災、危機管理に関する取組状況

防犯、防災、危機管理に関する規定や研修	☒ 行動計画やガイドライン等の策定あり ☒ 職員に対する研修あり ☐ 特になし
(具体的取組内容) ①消防法による消防訓練(年2回) …対象:全職員、目的:火災発生時における来館者の安全確保及び対応力向上を図る ②可搬型発電機の操作訓練 …対象:常勤職員、目的:停電時に自家発電設備を速やかに稼働させる為の動作確認及び手順の検証 ③救急救命講習 …対象:全職員、目的:傷病者への適切な対応及びAEDによる人命救助の対応力向上を図る ④防災士取得及び研修への参加…対象:常勤職員、目的:災害時の対応力強化及び防災意識の維持 ⑤不審者対応訓練…対象:全職員、目的:緊急時(不審者が来館した場合)の対応力強化	

10. 衛生管理に関する取組状況

衛生管理に関する規定や研修	☒ 行動計画やガイドライン等の策定あり	☐ 職員に対する研修あり	☐ 特になし
(具体的取組内容) ◇感染症対策及び衛生管理の強化 体調不良者が発生した場合には適切な処置が迅速に行えるよう体制を整え、館内の感染症対策及び衛生管理の強化を図った。 ・施設内の各所に消毒液の設置 ・防護服及び吐瀉物処理用キット(消毒)の常備 ◇館内外の清掃 ・館内外を清潔に保つため、専門業者による日常清掃、定期清掃を行う			

11. 職員の育成・研修の実施状況

【内部研修】4件 48人参加(防犯、発電機、AEDなど) 施設管理職員及び窓口職員を対象に警察署による防犯講習と不審者対応訓練や、災害時の停電を想定した可搬型発電機切替訓練を実施し、緊急時の対応力強化、防犯意識の向上につながった。 【外部研修】34件 参加(ボランティア・共働について、AI、ハラスメント、防災など) 市内外、多様な分野への研修に参加し、得た知識・スキルを現場で活用、実践することができた。 (地域力UP講座 や自主事業の実施) 【視察】4件(ミリカローデン那珂川、福津市「キッカケラボ」2回、宗像ボランティアセンター) 近隣の類似施設を視察し、同施設における効果的な館内掲示や季節ごとの装飾、窓口でのより良い受付方法等を参考に見直しを行い、業務の効率化に務めた。 また、市民活動センターの視察では、助成事業の運営について学び、事業運営体制の強化につながった。 ※研修は4コミュニティセンター全体で実施しているため、実施件数及び参加者数は全コミ合計

12. 施設の利用促進に関する実施状況

・施設や実施イベントの情報発信: コミュニティセンターHP、コミ通信、市広報掲載、法人HP ・コミュニティセンター利用状況発信: アプリ風HP「すまぽん」、コミュニティセンターデジタルサイネージ ・窓口案内: 来館者に対して市のイベント、講座等の案内・声掛けを行うほか、来館者の希望室場が予約等により利用できない場合、他コミュニティセンターの空き状況も伝えるなど、包括的な案内・声掛けを行っている。
--

13. 地域協働に関する取組状況

◇北地区コミュニティ運営協議会との共働 ・共働で事業を実施(御笠川フェス、れくスポ祭、山田ふれあい広場) ◇北地区7区(公民館) ・連携強化のため、各区(公民館)が主催する行事(夏祭り等)への参加 ◇三者連携会議の実施 ・北地区コミュニティ運営協議会、地域行政センター統括課との三者連携会議を実施。情報共有を密に行い、相互連携の体制を強化している

14. 環境への配慮に関する取組状況

【職員による取組】 ・ごみ分別の徹底 ・エコスタイルの実施 ・庁用車のエコドライブの励行 ・使用していない部屋、通路等のこまめな消灯 ・冷暖房温度設定 【来館者への呼びかけ・取組】 ・古紙回収 ・ペットボトルキャップ回収(塵芥業者との共働事業。再利用及びコミセン等の施設への絵本寄付)
--

15. 改善事例及び今後の改善課題とその対策

◇定例会議の実施(1回/月)	
施設管理担当者による会議を実施。各コミに寄せられた利用者の声や施設使用上の問題を持ち寄り、解決策を協議するとともに、以下の「改善事例」のような利用者満足度向上に向けた改善につなげている。	
◇改善事例	
・キャッシュレス決済の導入…利用者の利便性向上を目的として導入。インターネット予約時に利用可能 ※令和7年度中に協議、調整を行い、令和8年4月より開始	
・会議室の利用時間の延長…多くの利用者からの要望を受け、利用時間の延長を行った。空き部屋の有効利用や稼働率の上昇につなげた。	
◇今後の改善課題とその対策	
・「予防保全型維持管理委員会」の立ち上げ 施設の老朽化、経年劣化による不具合箇所の散見に伴い、早めに不良箇所を確認・修繕していくことを目的として組織を立ち上げ、複数の視点で定期的な点検を行っている。なお、点検時に確認した不良箇所は市担当課への情報共有や点検業者との情報交換を密に行うこととしている。備品についても同様に経年劣化が見受けられるため、市貸与備品、法人独自の備品ともに、現状確認と台帳の整理を継続する。	
・利用者ニーズへの対応 利用者アンケートや、窓口での利用者からの声をもとに、施設の環境整備やルールの改訂などを今後も引き続き行っていく。また、更なる利用者の増加や利用満足度の向上を図るため、利用者アンケートの実施期間延長や、半期ごとの実施、WEBアンケートの実施を含め、利用者の声を多く集める方法を検討する。	

16. 指定管理事業実施状況(報告期間年度分)【※枠が足りない場合は、適宜追加してください。】

事業名	中間支援及び相談養成事業	新規・継続	☐ 新規事業 ☒ 継続事業
実施時期	令和7年4月1日～令和8年3月31日	実施回数	相談件数:19件
対象人数	-	参加人数	相談者数・講座参加者数合計:34人
事業費計	606,985 円	うち事業者負担	606,985 円
		うち参加者負担	円
事業内容	【中間支援】 パートナリシップによるまちづくりの推進を目的とし、企業や地域で活動している団体と個人、行政等を適切に結び、更なる地域活動の発展や活性化につなげていく役割を担う。 【相談養成事業】 地域で活動している方(団体・個人)からの団体運営や人材(ボランティア)集めなどの相談に対し、アドバイスをを行う。 【R7年度実施内容】 ・相談受付(常時) ・まちづくり相談会の開催(主催イベント開催時に同時開催) ・まちづくり相談weekの開催(相談受付(PR)強化週間) ・地域力UP講座(第2回)		

事業名	大野城市市民公益活動促進プラットホーム事業	新規・継続	☐ 新規事業 ☒ 継続事業
実施時期	令和7年4月1日～令和8年3月31日	実施回数	活動登録数:1,072回 ※
対象人数	個人登録者数:1,455名※ 団体数:18団体	参加人数	ポイント付与数:6,985 ※
事業費計	3,619,261 円	うち事業者負担	3,619,261 円
		うち参加者負担	円
事業内容	①から③までの仕組みを構築し、市民公益活動への参加促進や地域活動の活性化をするもの。 ①市民公益活動の参加促進を図るための『ポイント制度』 ②市民公益活動の見える化を図る『総合ポータルサイト』 ③活動団体同士がつながり、共に成長する『プラットホーム連絡会議』 【R7年度実施内容】 ○学校関係活動 ・学校と地域との連携活動 1回 ○事業説明、PR活動 ・総合教育会議にてPR ○市等との連携 ・市各課との連携強化(各課発行物への掲載…健康課、循環型社会推進課、団体登録…学校・地域連携課) ・心のふるさと館との連携(ふるさと館ショップクーポン券への交換窓口増加) ○連絡会議、支援等 ・プラットホーム連絡会議 1回 ・登録団体支援47回 ※4地区を一つのシステムでまとめて管理をしているため、総数を按分。		

事業名	大野城市コミュニティ活動応援ファンド事業	新規・継続	☐ 新規事業	☒ 継続事業
実施時期	令和7年4月1日～令和8年3月31日	実施回数	相談件数 2件	
対象人数	—	参加人数	1事業	
事業費計	1,237,608 円	うち事業者負担	1,237,608 円	うち参加者負担 円
事業内容	一定の効果が期待できる「地域のためになる活動」や「地域課題解決のための事業」を主体的に実施する市民団体などに対して、その事業費の一部を予算の範囲内で助成するもの。 また、関係機関・団体との調整や活動に関するアドバイスなど側面的にサポートし、支援するもの。 【R7年度実施内容】 ・審査会 1回 ・決定通知書交付式 1回 ・事業実施報告会 1回 ※審査会等は全て4コミュニティセンター全体で実施			

事業名	買い物支援事業(買い物代行「ごきげんお届け便」)	新規・継続	☐ 新規事業	☒ 継続事業
実施時期	令和7年4月1日～令和8年3月31日	実施回数	注文件数:223件	
対象人数		参加人数	登録者数:19人	
事業費計	927,307 円	うち事業者負担	927,307 円	うち参加者負担 円
事業内容	重いものが持てない、インターネットが使えないなど日常の買い物にお困りな方を対象にイオンネットスーパーへの注文を代行する。大野城市、イオン大野城店、NPO法人共働のまち大野城の三者共働により事業を展開するもの。 【R7年度実施内容】 ・新たな買い物支援の研究・調査 ・「買い物支援ガイドブック」の再編集、発行(1,500部発行/全コミ合計) ・「イオンネットスーパー注文講座」の実施検討、協議 ※注文件数等は上記のとおり			

事業名	使ってバンク「暮らしのサポート事業」	新規・継続	☐ 新規事業	☒ 継続事業
実施時期	令和7年4月1日～令和8年3月31日	実施回数	活動件数:124件	
対象人数	相談件数:158件	参加人数	おタスケさん登録者数:34人	
事業費計	5,562,473 円	うち事業者負担	5,532,073 円	うち参加者負担 30,400 円
事業内容	日常の中のちょっとした困りごと(ごみ捨て、草刈りなど)を抱えた手助けが欲しい人と、誰かを助けたい人(おタスケさん)をつなぎ、地域の中で支え合い、手助けを必要とする人の暮らしを、おタスケさん(地域のボランティア)と一緒にサポートするもの。 【R7年度実施内容】 ・おタスケさん交流会の実施 2回 (目的:活動意欲の向上、継続) ・おタスケさん新聞の発行 2回 (目的:事業実施(活動)状況の情報共有) ※活動件数等は上記のとおり			

事業名	サロン事業	新規・継続	☐ 新規事業	☒ 継続事業
実施時期	令和7年4月1日～令和8年3月31日	実施回数	115回(5サロン)	
対象人数	—	参加人数	1,161人(5サロン)	
事業費計	443,522 円	うち事業者負担	443,522 円	うち参加者負担 円
事業内容	地域住民の居場所づくり、参加者の交流を目的としているほか、サロン事業を通して地域活動を担う人材の発掘や育成につなげるもの。 【R7年度実施サロン】 ①囲碁将棋サロン ②親子でリトミックサロン ③健康づくりサロン ④みんなで麻雀サロン ⑤アロママッサージサロン			

事業名	天体観測事業	新規・継続	☐ 新規事業	☒ 継続事業
実施時期	令和7年4月1日～令和8年3月31日	実施回数	55回	
対象人数	—	参加人数	参加者2,834人/ボランティア参加299人	
事業費計	5,786,634 円	うち事業者負担	5,754,034 円	うち参加者負担 32,600 円
事業内容	スタードームまどかや出張観望会などを通じて天体に対する関心を高め、青少年の育成を図るもの。 業務委託業者やボランティアが中心となり、定期的な星空観望会や天体講座、天体ボランティア養成講座、出張観望会などを実施している。 【R7年度実施内容】 ・ランドセルクラブ(出前講座) 2回 ・出張観望会 1回 ・市民星空観望会 24回 ・季節イベント 6回 ・天体講座 2回 ・天体ボランティア養成講座 12回 ・市主催イベント 8回			

事業名	北コミュニティセンター管理運営	新規・継続	☐ 新規事業	☒ 継続事業
実施時期	令和7年4月1日～令和8年3月31日	実施回数	休館日(第3火曜日、12/28～1/4)以外	
対象人数	-	参加人数	123,254人	
事業費計	39,716,544 円	うち事業者負担	32,647,824 円	うち参加者負担 7,068,720 円
事業内容	コミュニティセンターの利用者が安全かつ快適に利用できるよう、施設の維持管理及び運営を行うもの。 【施設管理】 ・施設及び備品の管理、修繕 ・再委託業務(清掃、警備、各種設備の保守点検等)による館内外の適正な管理 【施設運営】 ・各室場の貸出や設備の貸出 ・予約等の受付業務 ・市主催業務(集団検診、選挙(期日前投票所)等)実施時の案内補助や、他の施設利用者との調整 【その他】 ・防災士資格を保有する職員の配置(災害時の避難所対応力向上のため)			

事業名	指定管理者提案事業(施設利用促進・生涯学習事業)	新規・継続	☐ 新規事業	☒ 継続事業
実施時期	令和7年4月1日～令和8年3月31日	実施回数	12回	
対象人数	ボランティア数:4人	参加人数	947人	
事業費計	19,966 円	うち事業者負担	9,166 円	うち参加者負担 10,800 円
事業内容	多様な主体にコミュニティセンターを活用してもらい、コミュニティセンターの利用促進や生涯学習を推進するもの。(指定管理者が自ら企画して実施している。) 【R7年度実施内容】 ・ロビーコンサート…施設利用団体による、ロビーコンサートを開催。参加者 164名 ・絵本の読み聞かせ会…未就学児を対象とした読み聞かせ会を定期開催。参加者 57名 ・夏休みシールラリー…未就学～小学生を対象として、館内を巡ってシールを集めるシールラリーを開催。参加者 265名 ・キッズフリマ…出店もお客さんも子どもたちで行うフリーマーケットを開催。参加者 370名 ・手毬・書道展…北コミュニティセンター利用団体による作品展示会を実施 ・まどかぴあ図書館の本の設置…まどかぴあ図書館のPR等を目的として、団体利用を活用して本や雑誌を20冊ずつロビーに設置。毎月1回入替 ・館内装飾…来館者に楽しんでいただくことを目的として、季節ごとに館内の装飾を行った			

事業名	まちづくり活動及びコミュニティセンター情報発信事業	新規・継続	☐ 新規事業	☒ 継続事業
実施時期	令和7年4月1日～令和8年3月31日	実施回数	更新回数:213回	
対象人数		参加人数	13,024pv(デジタル媒体総閲覧数)	
事業費計	1,035,094 円	うち事業者負担	1,035,094 円	うち参加者負担 円
事業内容	ホームページやSNSなどの媒体を通してまちづくり活動や実施事業、コミュニティセンターの情報発信を効果的に行うもの。 ①すまぽん(アプリ風ホームページ) 施設使用状況を前日に更新し、4つのコミュニティセンター施設利用状況の発信強化及び共有化を図った。アクセス数 3,120pv ②Instagram タイムリーかつ広域にまちづくりに関する情報を発信した。 フォロワー数168人、閲覧数 3,517 pv ③Facebook ツールを活用した情報共有を行い、事業のPR及び周知を実施した。 フォロワー数 75人、閲覧数 972pv ④LINE 「投稿」による積極的な情報発信・拡散を活用し、事業のPR及び周知を行った。 ターゲットリーチ 125人×30回=3,750pv(登録者のうち配信許可されている人数) ⑤コミュニティセンターホームページ HPを活用し、パートナーシップ活動支援センター及び、コミュニティセンターの情報発信力強化を図った。閲覧数 1,665pv ⑥コミュニティ通信 12回/年 ⑦各公民館へ掲示依頼12回/年 ⑧市広報掲載11回(各事業単位での掲載となるため、全コミュニティセンター共通の数値) ※デジタル媒体(「参加人数」及び①～⑤)については、全て4つのコミュニティセンターが一つのアカウントで管理をしているため、総数÷4の数値			

17. 自主事業実施状況

事業名	コラボミーティング	参加人数	36人
実施時期	令和8年1月18日(土)	実施回数	1回
事業内容	福岡県が主催し、運営を各自治体と「共働の推進」や「中間支援」の役割を担う団体が受託し実施する事業。令和7年度は大野城市(NPO法人共働のまち大野城)と福津市(きっかけラボ)で開催。大野城市での開催時は、県内各所から多くの参加申込みがあり、当初の定員数を超える人数での開催となった。 【事業目的】 ・県内各地域における多様な主体の共働を促進するため、各主体の出会いの場を設けることで、共働による社会課題の解決に向けた取組につなげる。 ・県と市で共働実施することで、地域課題や社会課題の解決に向けて、より地域の実情に応じた事業とするとともに、これまでの市町村事業とは異なる層へのアプローチを行い、パートナーシップ活動支援センターの更なる発展につなげる。 【事業内容】 ・事例紹介及び「共働」についての説明 ・ワークショップ…多様な主体の専門性から来る強みを活かし、それぞれができることを考えるとともに、新しい視点を発見するためのワークショップを行った。 ・交流会(名刺交換会)…参加者同士の交流を図る場を設け、新たな共働の創出のきっかけづくりを行った。 ・開催場所…大野城市まどかびあ 【収支報告】 ・収入(県委託費) 440,440円 ・支出(人件費、施設使用料等) 440,440円 ※NPO法人共働のまち大野城全体(4コミ全体)で受託、実施		

事業名	オリジナルグッズ販売	参加人数	※4コミ全体で実施
実施時期	令和7年5月～令和8年3月	実施回数	1回
事業内容	【事業目的】 ・大野城市PRキャラクター「大野ジョー」を活用し、市内外に向けて大野城市のPRに努めることにより、地域の活性化やコミュニティセンターの利用促進につなげる 【事業内容】 ・大野ジョー君のイラスト、ロゴ付きTシャツの作成及び販売。 【収支報告】 ・収入(Tシャツ販売売上) @2,000×233枚 349,500円 ・支出(Tシャツ制作費) @1,650×265枚 437,250円 ・収支 ▲87,750円 ※収支は4コミュニティセンター全体のもの		

事業名	北コミュニティセンター清涼飲料水自動販売機設置等事業	参加人数	-
実施時期	令和7年4月1日から令和8年3月31日	実施回数	-
事業内容	【事業目的】 ・清涼飲料水自動販売機を設置し、北コミュニティセンター利用者へのサービスの提供を行う ・災害時避難所開設時の飲料水提供を行う 【事業内容】 ・自動販売機及び災害グッズ収納付クリーンボックス※等の設置 ※災害発生時に配布可能な飲料水の備蓄分を業者が収納 【収益報告】 ・手数料収益 375,800円		